本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。

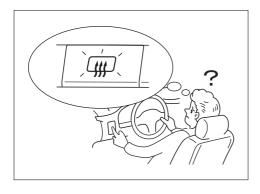
■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。
■参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。
■オートマチック車の取り扱い説明について
オートマチック車には、CVT車とCVT-M6車の2種類があります。本書の中では次のように使い分けています。
●CVT車とは…………………エクストロニックCVT車を示す。
●CVT-M6車とは……………エクストロニックCVT-M6車を示す。
●オートマチック車とは……CVT車とCVT-M6車両方を示す。
■日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
■点検·整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。
■ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書をお読みください。
■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

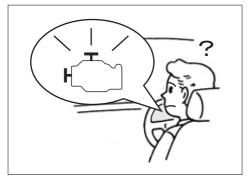
・交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
・自然環境保護に配慮してください。
・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

検索のしかた

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。

取り付け位置から探す

イラスト目次 …………………… 4

名称・タイトルから探す

五十音さくいん ………… 291
アルファベットさくいん… 297

警告灯・警告表示から探す

警告灯・警告表示
さくいん …………………… 298

目次

イラスト目次 …… 4

1. 必ずお読みください

お出かけまえには …… 12
お子さまを乗せるときは …… 15
走行するときは …… 17
駐・停車するときは …… 21
オートマチック車を運転するときは …… 22
こんなことにも注意 …… 24
こんなときは異常ではありません …… 26
イベントデータレコーダ …… 27

2. 走行する前に

インテリジェントキー …… 30
- インテリジェントキー機能について …… 31
- キーについて …… 33

各部の開閉のしかた …… 38
- ドアについて …… 38
- 前席・後席ドア …… 38
- バックドア …… 42
- キー封じ込み防止機能 …… 51
- エンジンフード …… 52
- パワーウインドー …… 54
- 燃料補給口 …… 56
- スタイリッシュガラスルーフ …… 58

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた …… 60
- 正しい運転姿勢 …… 60
- ハンドル …… 61
- 前席シート …… 62
- 前席ヒーターシート …… 66
- パーソナルドライビングポジションメモリーシステム …… 67
- 後席シート …… 70
- ドアミラー …… 73
- サイドアンダーミラー …… 74
- ルームミラー …… 75

シートベルトの着用のしかた …… 76
- シートベルトの正しい着用 …… 76
- シートベルトの着用のしかた …… 79
- 前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト …… 83

チャイルドシート …… 84
- チャイルドシートについて …… 84
- 各着席位置別チャイルドシート適合表 …… 86
- ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて …… 88

SRSエアバッグ …… 89
- SRSエアバッグの作動 …… 89
- SRSエアバッグが作動するとき・しないとき …… 93

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた …… 96
- メーター …… 96
- 表示灯 …… 113
- 警告灯 …… 116
- インテリジェントキー機能の警報について …… 124
- 警報装置 …… 129

スイッチの使いかた …… 130
- ライトスイッチ …… 130
- 方向指示器スイッチ …… 133
- 非常点滅表示灯スイッチ …… 133
- ワイパー・ウオッシャースイッチ …… 134
- リヤウインドーデフォッガースイッチ …… 137
- ホーンスイッチ …… 137

運転のしかた …… 138
- エンジンスイッチ …… 138
- エンジンの始動・停止のしかた …… 139
- パーキングブレーキ …… 142
- セレクトレバーの使いかた …… 143
- オートマチック車の運転のしかた …… 148
- 4WD（4輪駆動）車の扱いかた …… 152
- ALL MODE 4×4 …… 155
- VDC（ビークルダイナミクスコントロール） …… 158
- ASCD（オートスピードコントロール） …… 160
- ABS …… 163

4. 室内装備の使いかた

コントロールパネルの基本的な使いかた …… 166
安全運転のための機能 …… 166
各部の名称と機能について …… 167
基本的な画面表示 …… 171
マルチファンクションスイッチの使いかた …… 172
状態表示の使いかた …… 174
画面消／画面調整のしかた …… 174
システム音の切り替えかた …… 176
オーディオの使いかた …… 177
オーディオについて …… 177
MP3/WMAとは？ …… 179
基本共通機能 …… 181
ラジオの聞きかた …… 184
交通情報 …… 187
インダッシュ6CD（MP3/WMA）…… 188
AUX（外部入力）…… 192
ステアリングスイッチ …… 194
故障かな…と考える前に …… 195
カメラシステム …… 196
バックビューモニター …… 196
サイドブラインドモニター …… 202
フロントサイドビューモニター …… 206
故障かな…と考える前に …… 208
車両情報の確認、車両設定のしかた …… 210
車両情報 …… 210
車両設定 …… 213
エアコンの使いかた …… 215
オゾンセーフフルオートエアコン …… 215
プラズマクラスターイオン®フルオートエアコン …… 215
プラズマクラスターイオン®エアコンについて …… 222
エアコンについて …… 223
室内装備品の使いかた …… 224
サンバイザー …… 224
時計 …… 224
室内照明 …… 225
オーバーヘッドコンソール …… 227
カップホルダー …… 228
グローブボックス …… 229
センターコンソールボックス …… 230
センターコンソールリヤポケット …… 230
コンソールポケット …… 231
電源ソケット …… 231
トノカバー …… 233
アシストグリップ …… 233
ラゲッジサイドボックス …… 234
ラゲッジアンダーボックス …… 234
ラゲッジフック …… 235
フロアカーペット …… 236

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために …… 238
雨の日の快適ドライブ …… 238
夏の快適ドライブ …… 239
寒冷時の取り扱い …… 240
タイヤチェーンについて …… 244
お手入れのしかた …… 245
外装のお手入れ …… 245
内装のお手入れ …… 248
ウオッシャー液の補給 …… 250
ワイパーの交換 …… 251
タイヤの交換 …… 252

6. 万一のとき

発炎筒の使いかた …… 256
路上で故障したときは …… 257
けん引するときは …… 258
他車にけん引してもらうとき …… 258
後ろ側のフックについて …… 260
オーバーヒートしたときは …… 261
バッテリーがあがったときは …… 262
ヒューズを点検・交換するときは …… 264
電球（バルブ）を交換するときは …… 266
工具・ジャッキ・スペアタイヤについて …… 273
格納場所 …… 273
スペアタイヤについて …… 274
ジャッキアップのしかた …… 276
パンクしたときは …… 279
タイヤ交換のしかた …… 279
事故がおきたときは …… 283

サービスデータ

サービスデータ …… 285

さくいん

五十音さくいん …… 291
アルファベットさくいん …… 297
警告灯・警告表示さくいん …… 298

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

非常点滅表示灯スイッチ 133
ワイパー・ウオッシャースイッチ 134
ライトスイッチ 130
方向指示器スイッチ 133
エンジンスイッチ 138
キースロット 141
リヤウインドーデフォッガースイッチ 137
VDC OFFスイッチ 159
フューエルフィラーリッドオープナー 56
リモコン可倒式リヤシート運転席スイッチ 72
電源ソケット 231
セレクトレバー 143
ETCユニット 別冊
リモコンオートバックドア運転席スイッチ 49
オートドアメインスイッチ 48

ZSI0250

※別冊：ナビゲーション付車はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

オーディオ（ナビゲーションシステム付車）別冊
オーディオ（ナビゲーションシステム無車）177
マルチファンクションスイッチ
（ナビゲーションシステム付車）別冊
マルチファンクションスイッチ
（ナビゲーションシステム無車）167
タッチパネル　別冊
助手席SRSエアバック
システム 89
グローブボックス 229
エアコン 215
発炎筒 256
ヒーターシートスイッチ（助手席）66
コンソールポケット 231
駆動モード切り替えスイッチ 155
ヒーターシートスイッチ（運転席）66

※別冊：ナビゲーション付車はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

※別冊：ナビゲーション付車はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

コートフック 233
アシストグリップ 233
リヤパーソナルランプ 226
シートベルト 76
シートベルト（後席中央）80
トノカバー 233
ラゲッジアンダーボックス 234
リヤセンターアームレスト 72
後席用カップホルダー 228
後席シート 70

ZSI0253

必ずお読みください 1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

●お出かけまえには…… 12

●お子さまを乗せるときは…… 15

●走行するときは…… 17

●駐・停車するときは…… 21

●オートマチック車を運転するときは…… 22

●こんなことにも注意…… 24

●こんなときは異常ではありません…… 26

●イベントデータレコーダ…… 27

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

日常点検は必ず実施

●車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
メンテナンスノートをお読みください。

●いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）

TCA0001Z

タイヤの空気圧を点検する

●タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
タイヤ空気圧の点検…P.253

バッテリーの液量を点検する

●バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

●指定以外の燃料は補給しないでください。

●軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	指定燃料
QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
VQ35DE	無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）ガソリン

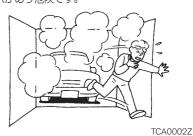
●VQ35DEエンジン搭載車は、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

●車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。

TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

●走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

正しい運転姿勢…P.60

シートベルトは正しく着用

●走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。

●シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

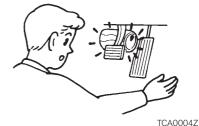
TCA0003Z

シートベルトの正しい着用…P.76

運転席足元には物を置かない

●足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。

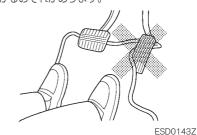
●ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

●この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

ESD0143Z

フロアカーペット…P.236

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

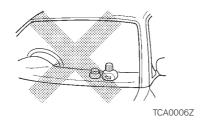
●ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

●アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0006Z

荷物を積みすぎない

●助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

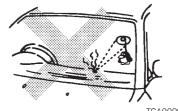
●ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。

TCA0244Z

アクセサリーの取り付けに注意

●ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0029Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

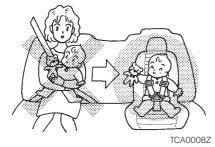
●助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

●お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

🔍シートベルトの着用のしかた…P.76

●シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには、乳児用チャイルドシートをお使いください。
（詳しくは、日産販売会社にご相談ください。）

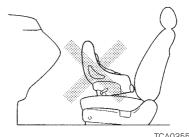
TCA0008Z

チャイルドシート※は後席に

●チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

🔍詳しくは、P.84の「チャイルドシート」も合わせてお読みください。

●助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。

●チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0355Z

※乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドー、ガラスルーフなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック（P.41）やパワーウインドーロックスイッチ（P.54）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓やガラスルーフから手や顔を出さない

- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0183Z

車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0245Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

車のためにならし運転を

●エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

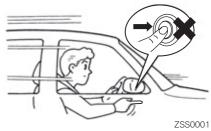
走行中は電話をしない

●運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0031Z

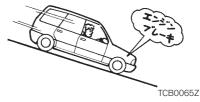
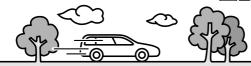
走行中はエンジンを止めない

●エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
●エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ZSS0001

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

●ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
●CVT車は坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーをLに入れます。
●CVT-M6車は坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れます。
下り坂の走行…P.145

TCB0065Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

●路面がぬれると滑りやすくなります。
通常より注意して安全運転に心がけてください。

●わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。

●冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。

TCA0015Z

タイヤを傷つける運転をしない

●道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

●水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。

●効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

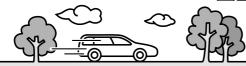
TCA0557Z

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

●ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。

●急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。

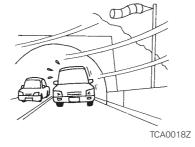
TCA0558Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

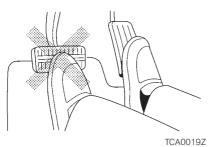
横風が強いときは

●横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。

●トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

●ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

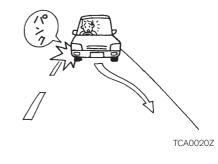
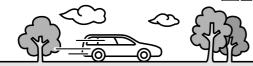
TCA0019Z

走行中に異常があったら

●警告灯（P.116）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

●走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。

●床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。

TCA0020Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

車を後退させるときは周囲に注意

●バックミラーやバックビューモニターでは確認できない視界があります。車から降りて後方の人や障害物を確認してください。

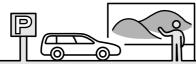
TSA5003Z

車を発進させるときは周囲に注意

●この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。

🔍サイドアンダーミラー…P.74

ESG1031Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

●枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。

TCA0247Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

●無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

●お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

●坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

●無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

●以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

・雪が積もった場所や降雪時
・壁などに囲まれた換気の悪い場所
・他車の排気口が近くにあるとき

TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

●車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。

TCA0560Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

🔍詳しくは、P.148の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

●エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）

●停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。

TCA0250Z

キックダウンは適切に

●セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）

●滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

●ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。

●アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。

TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

●発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。

●後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。

🔍セレクトレバーの使いかた…P.143

⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

●エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRにあることを目で確認してください。
●電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)

ESF0301Z

走行中はNにしない

●走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

ESF0302Z

無用な空吹かしはしない

●万一、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

●エンジンがかかったまま、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。
●電源ポジションがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。
●セレクトレバーをPに入れないと、電源ポジションがLOCKになりません。
●セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

環境保護のために経済的な運転を

●長時間停車するときはエンジンを止める
人待ちや荷降ろしなどで駐･停車するときは、エンジンのかけっぱなしをやめましょう。

●経済速度で走行する
一般道路なら時速40km程度、高速道路なら時速80km程度が経済的です。

●点検・整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正にする

●無駄な荷物を積まない
車のエンジンは荷物の重さに敏感です。

●無駄な空吹かしをやめる
10回の空吹かしは乗用車でガソリン約60ccの燃料が無駄になります。

●急発進、急加速、急ブレーキをやめ、適切な車間距離をとる

●エアコンの使用を控えめにする
エアコン使用時はエンジンの回転数が高くなるため、結果として燃料の使用量が増加します。まめに適正な温度に調節することが重要です。

●使用済部品は適切に処理する
使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、購入した販売店に処分を依頼してください。
エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（フロンガス）も必ず適切な処理をしてください。

炎天下で駐車するときは

●炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

●操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

●点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

●ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。

●冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

違法改造はしない

●車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

●日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。

TCA0030Z

●次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

・電装品、無線機などの取り付け
適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。
（詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

・ハンドルの取り外しや交換
ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

●冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。

●冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

ルーフレールについて

●ルーフレールに日産純正キャリア（別売り）を使用すると、荷物の積載が可能です。日産純正キャリアを使用しないと、ガラスルーフの開閉に支障をきたしたり、車体を損傷するおそれがあります。

●走行中に積載物が落下すると、重大な事故につながるおそれがありますので、しっかりと固定してください。固定方法などはキャリアに付属の取扱説明書に従ってください。

タバコの吸いがらの火は消して

●タバコやマッチなどの火は確実に消し、灰皿のふたは必ず閉めてください。

●灰皿の中には吸いがらを入れすぎたり、燃えやすい物を入れないでください。

ESF0304Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

●朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。

●これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

●ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。
また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

●この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

●SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・エアバッグシステムの作動に関する情報
・エアバッグシステムの故障診断情報

知識

● EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

●日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

走行する前に　2

●インテリジェントキー………………………………… 30
インテリジェントキー機能について ………… 31
キーについて ………………………………… 33
●各部の開閉のしかた………………………………… 38
ドアについて ………………………………… 38
前席・後席ドア ……………………………… 38
バックドア …………………………………… 42
キー封じ込み防止機能 ……………………… 51
エンジンフード ……………………………… 52
パワーウインドー …………………………… 54
燃料補給口 …………………………………… 56
スタイリッシュガラスルーフ ……………… 58
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた……… 60
正しい運転姿勢 ……………………………… 60
ハンドル ……………………………………… 61
前席シート …………………………………… 62
前席ヒーターシート ………………………… 66
パーソナルドライビングポジションメモリーシステム… 67
後席シート …………………………………… 70
ドアミラー …………………………………… 73
サイドアンダーミラー ……………………… 74
ルームミラー ………………………………… 75
●シートベルトの着用のしかた……………………… 76
シートベルトの正しい着用 ………………… 76
シートベルトの着用のしかた ……………… 79
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト… 83
●チャイルドシート…………………………………… 84
チャイルドシートについて ………………… 84
各着席位置別チャイルドシート適合表 …… 86
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて … 88
●SRSエアバッグ …………………………………… 89
SRSエアバッグの作動 ……………………… 89
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき… 93

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

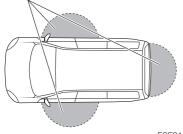
- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
  - ・近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
  - ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
  - ・インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
  - ・近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
  - ・インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
  - ・コインパーキングに駐車したとき。(車両検出用の電波の影響があるため)
  - ・近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
  - ・極端に気温が低いとき。(電池の性能が低下するため)
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。(P. 37)
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。
  電池を著しく消耗することがあります。
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、インテリジェントキーをキースロットに挿入し、エンジンを始動してください。(P.141)
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。(キースロットにインテリジェントキーを挿入してもステアリングロックは解除できません。)バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。(P.262)

インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

■ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

ドアの施錠・解錠…P.38
バックドアの施錠・解錠…P.42

ESF0119Z

アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明（P.226）が約15秒間点灯します。

アンサーバック機能

- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
  - ・ドアを開ける。
  - ・エンジンスイッチを押す。
  - ・インテリジェントキーをキースロットに挿入する。

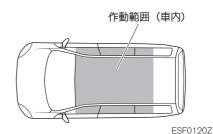
知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
  施錠したいときは、以下のことを行ってください。
  ・車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
  ・リモートコントロールエントリー機能（P.35）又はメカニカルキー機能（P.36）で施錠する。

ZIC0079

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）

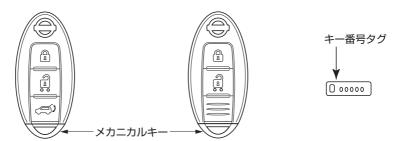
ESF0120Z

アドバイス

- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

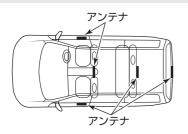
- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

キーについて

●インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。

ZIC0081

インテリジェントキーには以下の機能があります。
・インテリジェントキー機能（P.31）
・リモートコントロールエントリー機能（P.35）
・メカニカルキー機能（P.36）

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は､アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください｡ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。

ZIC0082

ZIC0083

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- 航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・分解しない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。
  - ・超音波洗浄器などにかけない。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

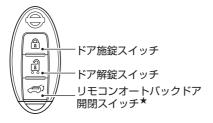
- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- インテリジェントキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。（電池の交換のしかた…P.37）

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

リモートコントロールエントリー機能について

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠･解錠、バックドアの解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

ZIC0084

スイッチ	作　　動
ドア 施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
ドア 解錠スイッチ	全ドアを解錠します。
リモコンオートバックドア開閉スイッチ★	約1秒間押し続けるとリモコンオートバックドアが開閉します。 ※オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。 リモコンオートバックドア…P.47

知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.31）
- ドア施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  - ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  - ・ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
  - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  - ・インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  - ・車から離れすぎているとき。
  - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。

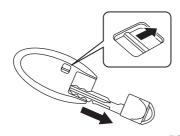
アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。

ZIC0035

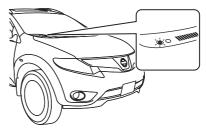
- 元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーターが点滅します。

ZIC0599

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

電池の交換のしかた

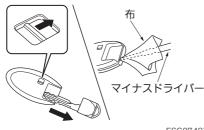
⚠ 警告

- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

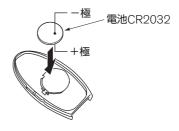
- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2032

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

ESG0742Z

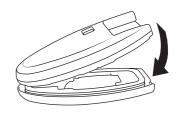
アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

ZIC0036

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④上下を組み付けます。

ZIC0037

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

各部の開閉のしかた

ドアについて

⚠ 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

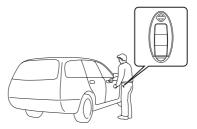
- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明（P.226）が約15秒間点灯します。

前席・後席ドア

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。

ZIC0085

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

ZIC0038

📖 **知識**

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.31）

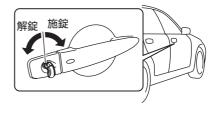
作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
  - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  - ・インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  - ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（P.31）にないとき。
  - ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P.37）

■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠·解錠します。

メカニカルキー機能について…P.36

ZIC0039

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

リモートコントロールエントリー機能について…P.35

■キーを使わない施錠

●前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
●後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。

ZIC0040

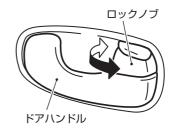
アドバイス

● キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。
キー封じ込み防止機能…P.51

知識

● インテリジェントキーが車内にあるとき、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

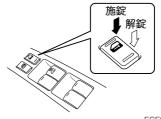
■ロックノブによる施錠・解錠

●車内のロックノブを車両前方に押し込むと施錠し、車両後方に押し込むと解錠します。
●運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
●ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。

ZIC0041

知識

● 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。
そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

●前席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠·解錠ができます。

ECF0003Z

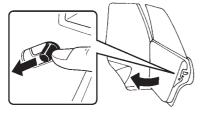
※イラストは運転席です。

チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

● お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

● 左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。

ESF0676Z

● ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

● ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

知識

● 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を外に出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠ 注意

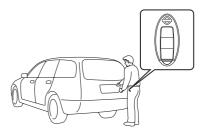
- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

アドバイス

- 電磁式バックドアオープナースイッチを押したまま、リモコンでドアを施錠・解錠しないでください。故障の原因になります。

施錠・解錠のしかた

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。

ZIC0087

バックドア・リクエストスイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

電磁式バックドアオープナースイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内で電磁式バックドアオープナースイッチを押すと、バックドアを解錠し開けることができます。このとき、ドアも同時に解錠します。

ZIC0088

目次 警告 走行する前に 走行するとき 室内装備の使いかた 車との上手なつきあいかた 万一のとき サービスデータ さくいん

知識

- 施錠するときはバックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.31）が作動します。
  ただし、電磁式バックドアオープナースイッチで開錠したときは、アンサーバック機能、オートロック機能（P.31）は作動しません。

■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

●車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

リモートコントロールエントリー機能について…P.35

■ロックノブによる施錠・解錠

●運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。

ZIC0041

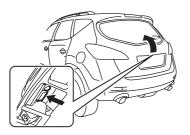
■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

●前席のドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。

ECF0003Z

開閉のしかた

■開けかた

- 電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。

ZIC0600

■閉めかた

- ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。

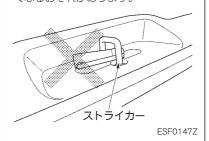
ZIC0090

⚠ 注意

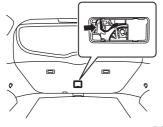
- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。

ESF0147Z

■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

①バックドア車内側にあるカバーの下側をジャッキハンドルバーの先端やお手持ちのマイナスドライバーなどにあて布をして外します。
②レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。

ZIC0091

③バックドアを持ち上げます。

アドバイス

- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

オートクロージャー★

自動的にバックドアを全閉させる機能です。
閉めるとき、半ドア状態まで閉めると自動的に全閉します。

ZIC0601

⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れていたり、ドアグリップを握ったままバックドアを閉めると手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- 次のような場合はバックドアオートクロージャーが作動しません。半ドア警告灯が点灯しているときはバックドアを一旦開け、再度閉め直してください。
  - ・バックドアを開けて0.5秒以内に閉めたとき。
  - ・電磁式バックドアオープナースイッチを押したあと、バックドアを開けなかったとき。
- バッテリーが弱っているとオートクロージャーが作動しないことがあります。その場合は、手で強く閉めるかエンジンをかけてから閉め直してください。
- オートクロージャーの故障によりバックドアが閉まりきらないときは、バックドアを一旦開け、再度手で閉めてください。
- 荷物の積みすぎなどによりオートクロージャーで閉めきれない状態を繰り返すと、オートクロージャーが作動しなくなります。そのときは日産販売会社で点検を受けてください。

リモコンオートバックドア★

バックドアを自動的に開閉させる機能です。

⚠ 注意

- 確実に停車している状態で開閉操作をしてください。
- 開閉操作をするときは、バックドア周囲の安全を十分確認してから行ってください。
- バックドアに当たり、ケガをしたり物を損傷するおそれがあります。
- 車が大きく傾いている状態ではオート作動させないでください。
- オート作動中にバックドアを押したり引いたりしないでください。反転して挟まれたり、バックドアに当たりケガをするおそれがあります。

アドバイス

- エンジン停止時に何回も作動させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- オート作動中はエンジンを始動させないでください。正常に作動しなくなることがあります。
- 車を発進させるときは、バックドアが全閉していることを確認してください。閉作動中に発進すると、反転して開き出すおそれがあります。
- 次の場合は、オートドアメインスイッチをOFFにしてください。
  - ・バックドアが故障したとき。
  - ・バックドアを長時間開けたままにするとき。
  - ・洗車や整備を行うとき。
  - ・手動で使用するとき。
- バックドア左右端部のタッチセンサーを傷つけないようにしてください。センサーが切断されると、オート（自動開閉）機能は作動しなくなります。
  また、オート閉作動中に切断されると、ドアが反転することがあります。

タッチセンサー

ZIC0093

- バッテリーあがりなどでリモコンオートバックドアへの電源供給が断たれたときや、オート作動中に反転作動（挟み込み防止機構を含む）を連続して作動させたときは、オート（自動開閉）機能が正常に作動しないことがあります。その場合は、バックドアを一旦手動で全閉にしてください。

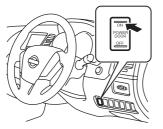
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- 閉作動時、半ドア位置までバックドアが閉まると、オートクロージャー機能で全閉します。
オートクロージャー…P.45
- オート作動の開始時にはブザーが鳴り非常点滅表示灯が4回点滅します。また、オート作動中はブザーが鳴ります。
- オートドアメインスイッチがONのとき、バックドアを開けたまま車を動かすとブザーが鳴ります。（停車又はバックドアを閉めると鳴り止みます。）

■オートドアメインスイッチ

オート（自動開閉）機能のON・OFFができます。
通常はONにしておきます。

- オート（自動開閉）機能を使うときは、ON側を押します。
- 使わないときは、OFF側を押します。

ZIC0094

注意

- オート作動中にオートドアメインスイッチをOFFにしないでください。バックドアが突然開いたり、閉まったりするおそれがあり、危険です。

知識

- オートドアメインスイッチをOFFにしてもオートクロージャーは作動します。
オートクロージャー…P.45

■自動開閉の作動可能条件

●オート作動は、以下の条件が満たされたときのみ作動させることができます。
・オートドアメインスイッチがONのとき。
・バックドアが解錠しているとき。
・車両が停止しているとき。

アドバイス

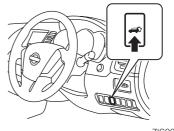
●オート作動中に作動可能条件が満たされなくなると、作動が停止しオート作動しなくなることがあります。その場合、作動可能条件を再度満たすとオート作動させることができます。
●電源ポジションがONのとき、セレクトレバーがPに入っていないと運転席スイッチによる開操作は行えません。

知識

●バッテリー電圧が極端に下がっている（11V以下）と作動しません。

■運転席スイッチによる開閉のしかた

開閉操作をするときは、バックドア周囲の安全を確認してください。

●バックドア全閉時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
●バックドア全開時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
●オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全閉又は全開して停止します。

ZIC0095

■リモコンによる開閉のしかた

●車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
リモートコントロールエントリー機能…P.35

■バックドアインナースイッチによる閉めかた

- バックドアが全開しているとき、スイッチを押すと自動的に全閉します。
(バックドアインナースイッチによるオート開操作はできません。)
- オート閉作動中にもう一度スイッチを押すと、バックドアが反対方向に動き、全開して停止します。

ZIC0096

■挟み込み防止機構

- バックドアがオート作動中に、挟み込み、引っ掛かりなどを感知すると、バックドアが反対方向に動き、全開又は全閉して停止します。
- バックドアがオート閉作動中にバックドア左右端部のタッチセンサーに触れると、バックドアが反対方向に動き、全開位置で停止します。

⚠ 注意

- 挟まれる物や挟まれかたによっては、挟み込み防止機構が作動しない場合があります。手などを挟まないように十分注意してください。

アドバイス

- バックドア左右端部のタッチセンサーを傷つけないでください。
タッチセンサーが切断されると、オート(自動開閉)機能は作動しなくなります。
- タッチセンサーが切断されたときは、安全のためにすみやかに日産販売会社に連絡をしてください。
- 全開位置付近で挟み込みを感知すると、バックドアは反転せずに停止することがあります。

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - ・インストルメントパネル上
  - ・グローブボックス内
  - ・ドアポケット内
  - ・スペアタイヤ付近
  - ・金属製のバッグの中
  - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内にあるとき
  ⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

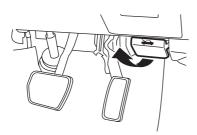
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
  ⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

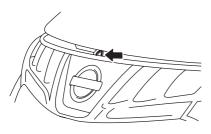
知識

- 車外警報ブザーは約3秒後に停止します。

エンジンフード

■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。

ZIC0097

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に押しながらエンジンフードを持ち上げます。

ZIC0098

注意

- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。

ZIC0602

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウインドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

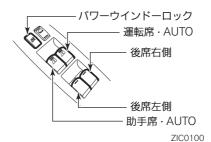
- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

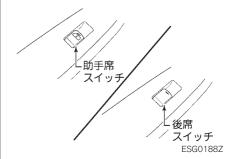
- 前席の窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間にいずれかのドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。

ZIC0100

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。

ESG0188Z

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

前席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■挟み込み防止機構

- ●前席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- ●環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウインドーのロックのしかた

- ●パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- ●スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作　　動
ON	ロックされます。
OFF	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行うと、前席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。
以下の操作を行い、運転席と助手席のパワーウインドーをそれぞれ初期設定してください。

①電源ポジションをONにします。
②運転席スイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
③運転席スイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
④助手席スイッチで②、③と同様の操作を行います。
⑤正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は助手席側の車両後方にあります。

⚠ 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  - ・エンジンを止める。
  - ・車のドアや窓を閉める。
  - ・タバコなどの火気を近づけない。
  - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

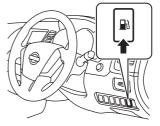
●燃料タンクの容量は、約82ℓです。

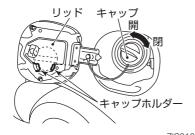
エンジン型式	指定燃料
QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
VQ35DE	無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）ガソリン

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- VQ35DEエンジン搭載車は、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

■開けかた

①フューエルフィラーリッドオープナースイッチを押し、リッドを開けます。

ZIC0102

②キャップを左にゆっくり回して開けます。
・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。

ZIC0103

■閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
②リッドを閉めます。

⚠ 警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

スタイリッシュガラスルーフ★

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- ガラスルーフを開閉するときは、手や首などを挟まないよう注意してください。また、お子さまには操作させないでください。重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0185Z

⚠ 注意

- 運転中はガラスルーフの開閉操作を行わないでください。前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。操作は信号待ちなどの停車中に行ってください。
- ルーフに水や雪などがあるときは開けないでください。突然の水や雪に驚き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 開口部に腰を掛けたり、荷物を載せるなど、大きな力をかけないでください。ルーフが変形するおそれがあります。
- 車から離れるときや洗車するときは、盗難や故障などを防ぐためガラスルーフを必ず閉めてください。
- 正常に作動しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

ZIC0051

■サンシェードの開閉

- スイッチをOPEN側に軽く押すと、フロントとリヤのサンシェードが自動で全開します。
- スイッチをCLOSE側に軽く押すと、サンシェードが閉まります。
- ガラスルーフが開いているときは、スイッチをCLOSE側に強く押します。（連動して閉まります。）
- 途中で止めたいときは、スイッチを軽く押します。

■ガラスルーフの開閉（フロントのみ）

チルトアップのしかた

- スイッチを押すと後部が上がります。サンシェードも連動して開きます。
- もう一度スイッチを押すか、CLOSE側に軽く押すと後部が下がります。
- スイッチをCLOSE側に強く押すとサンシェードも連動して閉まります。

開閉のしかた

- スイッチのOPEN側を強く押すと自動で全開します。（サンシェードが開いているときは軽く押しても開きます。）
- スイッチのCLOSE側を押すと自動で全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを軽く押します。

■挟み込み防止機構

自動でガラスルーフを閉めるときに、車体とガラスルーフの間に異物の挟み込みを感知すると、ガラスルーフが停止し、自動で開き始めます。

⚠ 注意

- ガラスルーフを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。

アドバイス

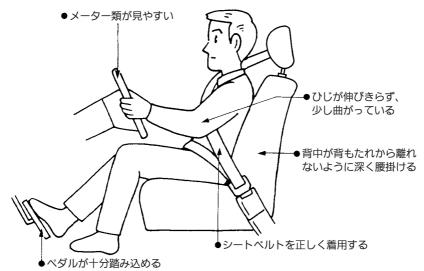
- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、ガラスルーフを自動で閉めることができないときは、スイッチを閉方向に繰り返し押して閉めてください。

知識

- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重がガラスルーフに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。

⚠ 警告

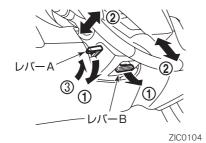
- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。
  挟まれてケガをするおそれがあります。
- マニュアルシートの背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

チルト・テレスコピックステアリング

手動

ZIC0104

前後調節

①レバーAを押し下げます。
②ハンドルを前後に動かし、適切な位置で止めます。
③レバーAを引き上げ固定します。

上下調節

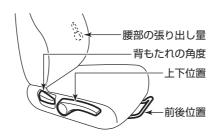
①レバーBを手前に引きながらハンドルを上下に動かします。
②適切な位置で止め、レバーから手を離します。
③“カチッ”と音がするまでハンドルを動かし固定させます。

電動★

●スイッチを前後上下に押して調節します。

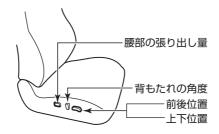
ZIC0105

前席シート

マニュアルシートの調節★

ZIC0106

調節箇所	レバー	操　作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	ZIC0125	●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	ZIC0126	●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	ZIC0127	●引き上げると高くなります。 ●押し下げると低くなります。	○	–
腰部の張り出し量 (ランバーサポート)	少ない 多い ZIC0061	●前後に動かして調節します。	○	–

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

パワーシートの調節★

ZIC0107

調節箇所	スイッチ	操　作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	後ろへ　前へ ZIC0418	●調節したい方向に動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	後ろへ　前へ ZIC0419	●調節したい方向に動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	全体が動く　前側が動く ZIC0420	●シート全体を調節するときは、後ろ側を動かします。 ●シートの前側を調節するときは、前側を動かします。	○	−
腰部の張り出し量 (ランバーサポート)	少ない　多い ZIC0421	●調節したい方向を押します。	○	−

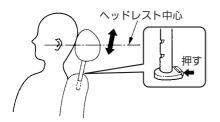
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

●上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。

●下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

TCE0051Z

■脱着のしかた

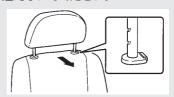
●取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。

●取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

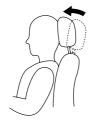
- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。

TCA0491Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。
ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。
いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。

TSC1471Z

⚠ 注意

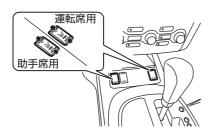
- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

前席ヒーターシート★

電源ポジションがONのとき使えます。
前席シートを温めます。

- スイッチのHI側又はLO側を押します。
（スイッチの表示灯が点灯）

ZIC0109

スイッチ	働　き
HI	早く温めたいとき。
LO	保温したいとき。

- 止めるときは、スイッチを中立位置にします。
（スイッチの表示灯が消灯）

⚠ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取ってください。

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

パーソナルドライビングポジションメモリーシステム★

●以下の機能があります。
・シート及びハンドルの退避・復帰機能
・メモリー機能（シート及びハンドル、ドアミラー鏡面角度）
・インテリジェントキー連動機能

知識

●全ての機能は、セレクトレバーがPのときに作動します。
●エンジン始動時は作動が一時停止しますが、エンジン始動後に再開します。
●以下のいずれかの操作を行うと作動が停止します。
・セレクトレバーをP以外にしたとき。（シートの復帰機能は停止しません。）
・シート、ハンドル、ドアミラーの調節スイッチを操作したとき。
・セットスイッチ、メモリースイッチのいずれかを押したとき。
●バッテリーを外すと、記憶された設定が消去されます。

シート及びハンドルの退避・復帰機能

運転席シートとハンドルが自動的に動き、乗り降りを楽にします。

■退避機能

●電源ポジションをOFFにして運転席ドアを開けると、運転席シートが乗り降りしやすい位置に動きます。

■復帰機能

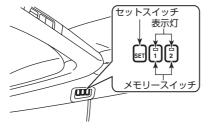
●電源ポジションをAccにすると、運転席シートが退避する前の位置に戻ります。

知識

●インテリジェントキーがキースロットに挿入されているときは退避機能は作動しません。
●退避した位置でシート又はハンドルを調節すると、復帰機能は作動しません。
●バッテリーを外したときは、電源ポジションをAccからLOCKに切り替え、ドアを2回開閉して作動状態にしてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

設定の切り替え

シート及びハンドルの退避・復帰機能の作動・非作動を切り替えることができます。

ZIC0110

①電源ポジションをLOCKにします。
②セットスイッチを10秒以上押し続け、作動と非作動を切り替えます。

表示灯の点滅回数	設定状態
2 回	作　動
1 回	非作動

知識

- モニターの車両設定でも設定を切り替えることができます。
  車両設定…P.210
  ナビゲーションシステム付車…別冊

メモリー機能

2名分の運転ポジション（シート、ハンドル位置、ドアミラー鏡面角度）をスイッチに記憶させ、呼び出すことができます。

■記憶のしかた

①セレクトレバーをPにします。
②電源ポジションをONにします。
③正しい運転姿勢がとれる運転席ポジションに調節します。
チルト・テレスコピックステアリング…P.61
前席パワーシート…P.63
ドアミラー…P.73
④セットスイッチを押し、押してから5秒以内に記憶させたい方のメモリースイッチを1秒以上押します。
・記憶させたスイッチの表示灯が約5秒間点灯します。

知識

- セットスイッチを押したとき、記憶されていると約5秒間、されていないと約0.5秒間、表示灯が点灯します。

■呼び出しかた

①セレクトレバーをPにします。
②電源ポジションをONにします。
③記憶を呼び出したいメモリースイッチを1秒以上押します。
・呼び出し中は、スイッチの表示灯が点滅し、完了すると約5秒間点灯します。

知識

● 電源ポジションがLOCKでも、ドア解錠後に運転席ドアを開けてから約45秒間は呼び出すことができます。

インテリジェントキー連動機能

メモリースイッチに記憶させた運転ポジションをインテリジェントキーに登録すると、運転席ドアを解錠したときに運転ポジションが自動的に呼び出されます。

■登録のしかた

①セレクトレバーをPにします。
②電源ポジションをLOCKにします。
③セットスイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）
④表示灯点灯中に記憶させたい方のメモリースイッチを押しながら、インテリジェントキーのドア解錠スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点滅）

■呼び出しかた

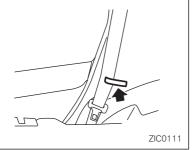
登録したインテリジェントキーを携帯し、運転席ドアハンドル・リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で解錠します。

● 記憶させた運転ポジションが自動的に呼び出されます。

後席シート

アドバイス

- 背もたれを操作するときは必ずシートベルトをベルトクリップで留めてから操作してください。

ZIC0111

背もたれの角度調節（リクライニング）

①ストラップを上方に引いたまま背もたれを傾けます。
②ストラップから手を離したところで固定します。

ESE0251Z

警告

- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- 背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

背もたれの倒しかた

レバー又はストラップ操作1つで後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

アドバイス

- 後席中央のシートベルトは必ず格納してから操作してください。
  格納のしかた…P.81
- 後席左右のシートベルトはシートベルトクリップで留めてください。
  リヤシートベルトクリップ…P.70
- トノカバー★のフックをヘッドレストから外してから操作してください。
  トノカバー…P.233

- 車外から操作するときは、ラゲッジルーム左右にあるレバーを引きます。
- 車内から操作するときは、後席シート脇のストラップを引き上げます。

ZIC0112

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

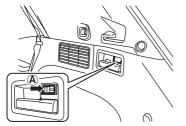
- シート脇のストラップで背もたれを倒すときは､背もたれを手で押さえ､ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- 後席に人が乗っていたり、シートクッションの上や下に物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にレバーで背もたれを倒すときは後席が見えにくいので注意してください。
- 後席シートを折りたたむときはシートクッションが下方向へ下がるため、手や足、物などを挟まないように注意してください。

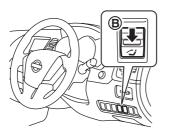
背もたれの戻しかた

手動

背もたれを起こし、手で後方へ押し付けてロックします。

電動★

- 車外から操作するときは、ラゲッジルーム左右にあるスイッチAをシートが元に戻るまで車両後方に引き続けます。

ZIC0124

- 車内から操作するときは、運転席右下にあるスイッチBをシートが元に戻るまで下方に押し続けます。

ZIC0113

知識

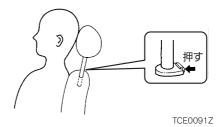
- スイッチを操作したときと、背もたれが元に戻ったときにブザーが鳴ります。

ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストは、ロックする位置まで上げた状態で使用します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 格納するときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

TCE0091Z

⚠ 注意

- 後席を使用するときは、ヘッドレストをロック位置まで上げて使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

- ヘッドレストの脱着は、前席シートと同じです。
脱着のしかた…P.64

アームレストの使いかた

- 前に倒して使います。
- 格納するときは引き上げます。

ZIC0209

ドアミラー

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

■角度調節のしかた

①調節するドアミラー側にスイッチを回します。
（左側はL、右側はR）
②スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。

ESH0396Z

⚠ 警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

●スイッチを押すごとに切り替わります。

ESH0397Z

スイッチ位置	作　動
	格納します。
	元に戻ります。(使用位置)

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

アドバイス

- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。

知識

ヒーター付ドアミラー

- 電源ポジションがONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P.137）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

サイドアンダーミラー

発進時など、車両の左側すぐ下の状況を確認するために使います。

※安全のため、サイドブラインドモニターと合わせてお使いください。

サイドブラインドモニター…P.202

ZIC0114

注意

- 安全のためサイドアンダーミラー、ドアミラー及びサイドブラインドモニターによる周囲の確認と合わせて直接目視確認してください。
- サイドアンダーミラーは車の近くを確認するため、角度が下向きにセットされています。走行中後方を見るときは、ドアミラー及びバックビューモニターで確認してください。

アドバイス

- サイドアンダーミラーは固定式です。破損するおそれがありますので、無理に動かさないでください。
- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。

ESG0764Z

警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。インテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠、エンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
  - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

⚠ 警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

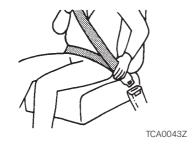
知識

- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.120）や警報（P.129）が作動します。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。（P.86）

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（前席・後席左右）

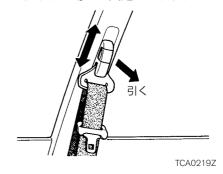
通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。

TCA0043Z

③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

TCA0044Z

④肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。
・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
・手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。

TCA0219Z

●外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

TCG0046Z

⚠ 警告

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（後席中央）

■着用のしかた

①タング1を持ってベルトをゆっくり引き出します。

・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。

🔍ベルトが格納されている場合は、取り出しかた…P.82をお読みください。

②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。

ZIC0115

③ベルトがねじれないようにして、タング1をバックル1に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

ZIC0116

⚠ 警告

- 後席中央用のタングとバックルは2個ずつあります。着用するときは必ずタング1と2、バックル1と2を正しく差し込んでお使いください。正しく固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

● 外すときは、バックル1のボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

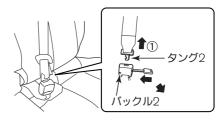
ZIC0117

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

■格納のしかた

後席シート中央を使用しないときや後席シート背もたれを倒すときは、ラゲッジルームの天井にタングを格納できます。

①タング2を持ってバックル2の白いボタンをキーなどで押し込んでロックを解除します。

ESE0947Z

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

②タング2を持ってゆっくりと格納場所まで戻します。

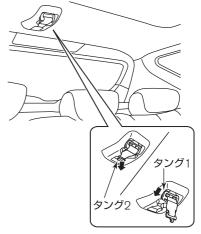
③タング1を車両前方側の格納部に差し込みます。

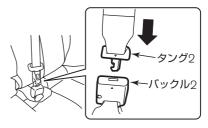
ZIC0119

④タング1を手で押さえながらタング2のベルトを少し引き出し、タング2を片端ずつ車両後方側の格納部に差し込みます。

ESE1228Z

■取り出しかた

①タング2を車両後方側の格納部から抜き出した後、タング1を車両前方側の格納部から抜き出します。

ZIC0120

②タング2をゆっくり引き出し、タング2の▼マークをバックル2の▲マークに合わせて“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

ZIC0121

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.93

TCA0050Z

警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。
チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

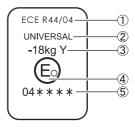
⚠ 注意

- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

知識

- この車は2006年10月1日施行の新保安基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

新保安基準適合マークについて

新保安基準適合品の汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認証マークが表示されています。新保安基準適合品をお使いください。

ZIC0388

①法規番号
②チャイルドシートのカテゴリー
（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
③対象となるお子さまの体重範囲
④当該装置を認可した国番号
⑤当該装置認可番号

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

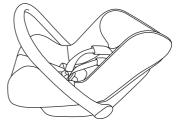
ECE R44※の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0^+	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

チャイルドシートの種類

■乳児用チャイルドシート

●ECE R44基準のグループ0、0^+に相当します。

ZIC0381

■チャイルドシート

●ECE R44基準のグループ0^+、Ⅰに相当します。

ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

●ECE R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。

ZIC0383

各着席位置別チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIXチャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置		
	前席（助手席）	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	U	×
0+（13kgまで）	×	U	×
Ⅰ（9～18kg）	UF	U	×
Ⅱ（15～25kg）	UF	U	×
Ⅲ（22～36kg）	UF	U	×

凡例

U　：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのチャイルドシートに適合しています。

UF：この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーの前向きチャイルドシートに適合しています。

×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置	
			後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	×	×
	G	ISO/L2	×	×
0（10kgまで）	E	ISO/R1	×	×
0^+（13kgまで）	E	ISO/R1	IL	×
	D	ISO/R2	×	×
	C	ISO/R3	×	×
Ⅰ（9〜18kg）	D	ISO/R2	×	×
	C	ISO/R3	×	×
	B	ISO/F2	IUF	×
	B1	ISO/F2X	IUF	×
	A	ISO/F3	IUF	×
Ⅱ（15〜25kg）	−	（1）	−	×
Ⅲ（22〜36kg）	−	（1）	−	×

凡例
IUF　：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。
IL　：この質量グループでの使用を認可された、以下に記載されている「日産純正ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。
×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。
（1）：サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

■日産純正ISO FIX対応チャイルドセーフティシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0^+（13kgまで）	E	ISO/ R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用

⚠ 注意

- 日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前に2006年10月1日施行の新保安基準に適合していることを確認してください。新保安基準に適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて

後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

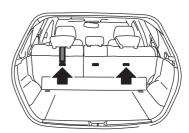
⚠ 注意

- ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるときは、ヘッドレストを最下段のロックする位置にしてください。

■アンカーの場所

●ISO FIX対応チャイルドシート用ロアアンカーは、マーク下側にあります。

ZIC0603

●テザーアンカーは、後席背もたれの後ろ側にあります。

ZIC0622

●取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。
  日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

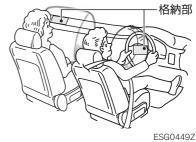
●電源ポジションがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。

●助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

ESG0449Z

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。

ESG0450Z

■SRSカーテンエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。

ESG0451Z

⚠ 警告

- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
  - ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
  - ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
  - ・エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

<u>運転席SRSエアバッグシステム</u>

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
  - ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
  - ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。

TCG0030Z

TCG0031Z

⚠ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

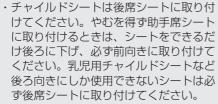
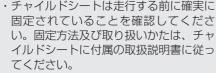
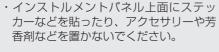
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。

TCG0032Z

  - ・チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。

TSG0038Z

  - ・チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

  - ・インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。

ZIC0072

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及びSRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ドアにもたれるなど、前席シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。
  - ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。

TSG0065Z

TSG0066Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

警告

・前席シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けないでください。
・シートカバーは前席シート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。日産純正シートカバーをおすすめします。

注意

- 電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき､作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

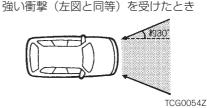
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき

TCG0053Z

TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき

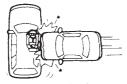
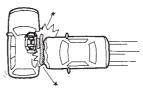
TCG0055Z

TCG0056Z

TCG0057Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき

〈SRSサイドエアバッグシステム〉
TCG0058Z

〈SRSカーテンエアバッグシステム〉
TCG0059Z

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき

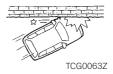
TCG0060Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき

TCG0061Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき

TCG0062Z

- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき

TCG0063Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 側面に斜め方向から衝突されたとき

TCG0064Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき

TCG0065Z

- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

TCG0066Z

- 横転、転覆したとき

TCG0067Z

- 斜め前方から衝突したとき

TCG0068Z

- 電柱などに衝突したとき

TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき

TCG0070Z

- 横転、転覆したとき

TCG0071Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき

TCG0072Z

- 後ろから衝突されたとき

TCG0073Z

走行するとき 3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた……………… 96

メーター …………………………………… 96
表示灯 ……………………………………… 113
警告灯 ……………………………………… 116
インテリジェントキー機能の警報について… 124
警報装置 …………………………………… 129

●スイッチの使いかた……………………………… 130

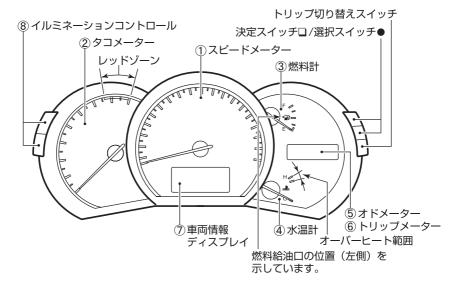
ライトスイッチ …………………………… 130
方向指示器スイッチ ……………………… 133
非常点滅表示灯スイッチ ………………… 133
ワイパー・ウオッシャースイッチ ……… 134
リヤウインドーデフォッガースイッチ … 137
ホーンスイッチ …………………………… 137

●運転のしかた……………………………………… 138

エンジンスイッチ ………………………… 138
エンジンの始動・停止のしかた ………… 139
パーキングブレーキ ……………………… 142
セレクトレバーの使いかた ……………… 143
オートマチック車の運転のしかた ……… 148
4WD（4輪駆動）車の扱いかた ………… 152
ALL MODE 4×4 …………………………… 155
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）… 158
ASCD（オートスピードコントロール）… 160
ABS ………………………………………… 163

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。
- エンジンを始動すると、指針がスイープ動作をします。(スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻ります。)

知識

- 電源ポジションをLOCKにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター(速度計)

走行速度を表示します。

②タコメーター(エンジン回転計)

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。
(車種により目盛りが異なります。)

注意

- レッドゾーン(赤色表示部)に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③**燃料計**
燃料の残量を表示します。
●燃料タンクの容量は約82ℓです。

知識
●坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。

④**水温計**
エンジン冷却水の温度を表示します。

警告
●オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
オーバーヒートしたときは…P.261

⑤**オドメーター（積算距離計）**
総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

⑥**トリップメーター（区間距離計）**
AとBで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

A 0000.0

ESH0037Z

※イラストは、Aの表示です。

●トリップ切り替えスイッチを押すごとにAとBが切り替わります。
●リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。

ZPA0132

知識
●バッテリーを外したときは、AとBの記憶が消去され0に戻ります。

⑦車両情報ディスプレイ

以下の情報を表示することができます。

●イルミネーションコントロールレベル表示…P.98

●ドライブコンピューター…P.99

●インテリジェントキー表示・警告…P.109

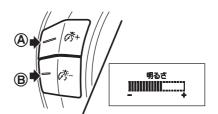
⑧イルミネーションコントロールスイッチ

メーター照明の明るさを調節します。

●スイッチを押して調節します。

A：明るくなる

B：暗くなる

●明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。

ZPA0724

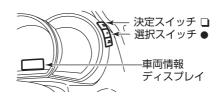
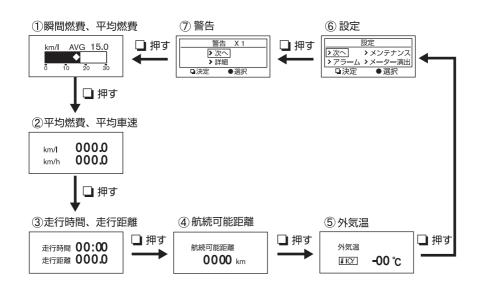
知識

●バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

ドライブコンピューター

車両情報ディスプレイに表示されます。

■切り替えかた

●決定スイッチ❏を押すごとに表示が切り替わります。

ZPA0910

ZPA0911

知識

- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

■表示について

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

平均燃費

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を右上に表示します。

知識

- 瞬間燃費の表示が平均燃費（◆マーク）を上回るように運転すると平均燃費が向上します。

②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）

知識

- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

③走行時間、走行距離

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（P.108）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

⑤外気温

- 外気温を表示します。

知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - ・外気温が−30℃以下、又は60℃以上のとき。
  - ・停車又は低速走行（約20km/h以下）しているとき。
- 外気温が3℃以下になると「ICY」と表示します。

⑥設定

アラーム、メンテナンス、メーター演出を設定することができます。

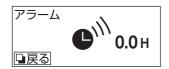
知識

- 以下の場合は、設定することができません。
  - ・走行しているとき。
  - ・インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
  - ・イルミネーションコントロールレベルを表示しているとき。

アラーム

走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

●走行時間

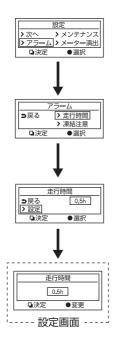
・設定した時間まで連続走行したことを知らせます。

ZPA0072

●凍結注意

・外気温が3℃以下になったことを知らせます。

ZPA0073

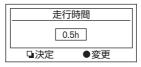
設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❏で決定して各設定画面にします。

ZPA0915

例：走行時間の設定の場合

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❏を約1秒以上押します。

〈走行時間の設定〉

ZPA0668

●最大6時間まで設定できます。

●走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。

短く押す：
0.5h（30分）単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：
1.0h（60分）単位で切り替わる

●設定しないときは、「－」にします。

〈凍結注意表示の設定〉

ZPA0669

●凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON／OFFを切り替えます。

ON ：アラーム設定
OFF：アラーム解除

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
サービスデータ
さくいん

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

●設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

エンジンオイル

ZPA0075

タイヤ

ZPA0077

オイルフィルタ

ZPA0076

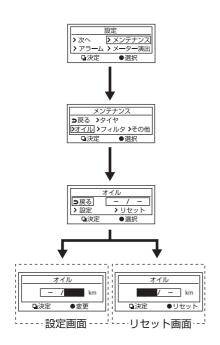
その他の部品

ZPA0078

知識

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

〈設定のしかた〉

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❏で決定して各設定画面、リセット画面にします。

ZPA0916

例：エンジンオイルの設定の場合

知識

● 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❏を約1秒以上押します。

〈距離の設定〉

●最大30,000kmまで設定できます。

●各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。

短く押す：
500km単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：
1,000km単位で切り替わる

●設定しないときは、「–」にします。

〈距離のリセット〉

●走行した距離をリセットできます。

●リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ❏で決定します。

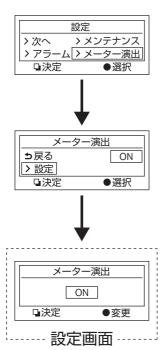
知識

● リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。

メーター演出

エンジン始動時のスイープ動作（スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻る）ON／OFF及びエンジン回転中のメーター内リング照明の点灯、消灯を設定することができます。

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❏で決定して各設定画面にします。

ZPA0670

●メーター演出の設定画面で選択スイッチ●を押して切り替えます。

ON ：メーター演出あり
OFF：メーター演出なし

⑦警告

ZPA0160

- 以下の内容を検知するとマスターウォーニング（P.123）が点灯し、警告を表示します。
- 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告表示中に決定スイッチ❏を押すと、元の表示に戻す（また、処置されていない警告を確認する）ことができます。

インテリジェントキー持ち出し警告

ZPA0722

- 電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
  - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

ドア開き警告

ZPA0917

- ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ウオッシャー液残量警告

ウォッシャ液を
補充して
下さい

ZPA0162

- ウオッシャー液が少なくなると表示します。

➡ 処置

早めにウオッシャー液を補給してください。
ウオッシャー液の補給…P.250

パーキングブレーキ戻し忘れ警告

パーキング
ブレーキを解除
してください

ZPA0083

- パーキングブレーキ（P.142）を戻し忘れたまま走行すると表示します。

➡ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

アドバイス

- 低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

ブレーキ警告灯…P.119

燃料残量警告

航続可能距離
000
km

ZPA0084

●燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

➡ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約8.3ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告の点灯するタイミングが変わる場合があります。

〈警告の確認のしかた〉

●選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ❏で決定します。

ZPA0085

●警告が複数ある場合は、決定スイッチ❏を押して表示を切り替えます。

知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「>詳細」「●選択」を表示しません。

インテリジェントキー表示・警告

●警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

インテリジェントキー機能の警報について…P.124

■エンジン始動操作表示

ESG0226Z

●ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

➡ 処置

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
  - ・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
  - ・セレクトレバーがP以外になったとき。

■ステアリングロック未解除表示

ESG0227Z

●ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➡ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・ステアリングロックを解除したとき。
  - ・表示から約15秒経過したとき。

■インテリジェントキー挿入表示

ESG0228Z

●インテリジェントキーをキースロットに挿入しないとエンジンが始動できないことを表示します。

➡ 処置

- キースロットにインテリジェントキーを挿入してください。(P.141)

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・表示から約15秒経過したとき。
  - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。
  - ・運転席ドアを開けたとき。
  - ・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。

■インテリジェントキー抜き取り表示

ESG0229Z

●運転席ドアを開けたときにキースロットにインテリジェントキーが挿入されていることを表示します。

➡ 処置

- 降車時は、キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。(P.141)

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取ったとき。
  - ・運転席ドアを閉めたとき。
  - ・電源ポジションをAccにしたとき。
  - ・エンジンを始動したとき。

■インテリジェントキー電池切れ表示

ZPA0118

●インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

●新しい電池に交換してください。
（P.37）

知識

●次の場合に表示が消えます。
・表示から約30秒経過したとき。
・電源ポジションをON以外にしたとき。
・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

■インテリジェントキー持ち出し警告

ZPA0723

●電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

●インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
●電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

●次の場合に表示が消えます。
・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

●インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

●インテリジェントキーを携帯してください。

●携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

●新しい電池に交換してください。
（P.37）

●登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

●自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

知識

●表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■P戻し忘れ警告

ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

■電源ポジションOFF忘れ警告

ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

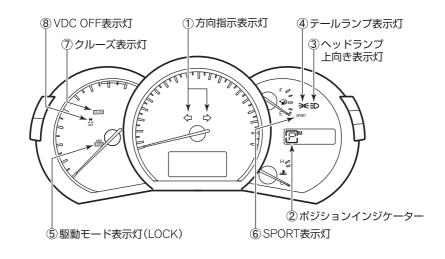
➡ 処置

- 電源ポジションをOFFにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。

ZPA0912

①方向指示表示灯

TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
  電球(バルブ)を交換するときは…P.266

方向指示器スイッチ…P.133
非常点滅表示灯スイッチ…P.133

②ポジションインジケーター

ECF0113Z

セレクトレバーのセット位置を表示します。

● CVT-M6車は、セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したシフトポジションの位置を表示します。

セレクトレバーの使いかた…P.143

③ヘッドランプ上向き表示灯

TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.132

④テールランプ表示灯

TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

ライトの点灯・消灯…P.130

⑤駆動モード表示灯（LOCK）★

TSH0090Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後消灯します。

● エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチを押すごとに駆動モードが切り替わります。

駆動モード切り替えスイッチ…P.155

⑥SPORT表示灯★

SPORT

TSA2077Z

電源ポジションをONにすると、約2秒間点灯後、消灯します。

● セレクトレバーがDのとき、スポーツモードスイッチをONにすると点灯します。

スポーツモードスイッチの使いかた…P.144

⑦クルーズ表示灯★

ZPA0038

ASCD（オートスピードコントロール）のメインスイッチをONにすると点灯します。

ASCD…P.160

アドバイス

● 点滅したときは、ASCDのシステムに異常があります。

クルーズ警告灯…P.122

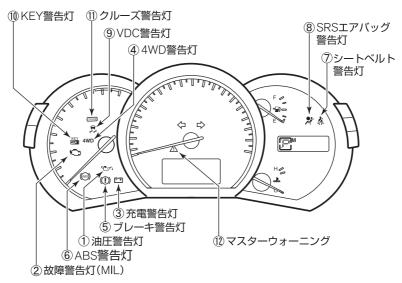
⑧VDC OFF表示灯

ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

VDC…P.158

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。

ZPA0913

①油圧警告灯

TCA0097Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯（MIL）

TCA0098Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯

TCA0099Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④4WD警告灯★

4WD

ESA1276Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。
- 走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

処置

- **点灯したとき**
  4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- **点滅したとき**
  速い点滅をしたとき
  （約1秒間に2回）
  すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WD状態になっています。しばらくして点滅しなくなると、AUTOモードに復帰し、走行できます。
  遅い点滅をしたとき
  （約2秒間に1回）
  高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

駆動モード切り替えスイッチ…P.155

注意

- 4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気をつけてください。

アドバイス

- 走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- 消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑤ブレーキ警告灯

TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。
・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

● 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 注意

● パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.107）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.129）が鳴ります。

・ブレーキ液が不足しているとき。（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

➡ 処置

● パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

・ABSのシステムに異常があるとき。
（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

➡ 処置

● エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

● パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑥ABS警告灯

TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

● 電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.163

⑦シートベルト警告灯

TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.129)が鳴ります。

⑧SRSエアバッグ警告灯

TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P.89
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.83

⑨VDC警告灯

ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC…P.158

⑩KEY警告灯

ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

●ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

インテリジェントキー…P.30

⑪クルーズ警告灯★

ZPA0038

次のようなときに点滅します。

●セットの手順を正しく行わなかったとき。

●ASCD（オートスピードコントロール）に異常があるとき。

➡ 処置

- 安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。

アドバイス

- 上記の操作をしても点滅し続ける又はセットできない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

ASCD…P.160
クルーズ表示灯…P.115

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑫マスターウォーニング

ESG0221Z

● 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

知識

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

車両情報ディスプレイ（警告）…P.106

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。

ESE0214Z

知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告（P.109）を表示する場合があります。

■ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

●セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

知識
- 車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

●インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

知識
- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
  - ・電源ポジションをLOCKにする。
  - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取る。
  - ・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき

●無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにして ドアを閉めてください。

■ドアの施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

- インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを取り出してください。

- いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
  ⇒ドアを閉め直してください。

- ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
  ⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
  ⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

知識

- 車外警報ブザーは約2秒後に停止します。
- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーのドア施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  ・ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●セレクトレバーがPになっていますか?
⇒セレクトレバーをPにしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

●インテリジェントキーを携帯していますか?
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換(P.37)してください。

■セレクトレバーをPにしたとき

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFFになっていますか?
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		車両情報ディスプレイ	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー	ピピピピ…	−	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
		−		インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
		−		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		−		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
		−		インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
		−	インテリジェントキーのドア施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していませんか？
				いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
	ピッピッピッ	キーが見つかりません / キーが見つかりません	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
	ピー	キーが見つかりません / P SHIFT	ドアを閉めたとき	セレクトレバーがPになっていますか？
車内警報ブザー	ピピピピッ、ピピピピッ…	BRAKE	ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
				インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
	ピピッピピッピピッ	キーが見つかりません / キーが見つかりません	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
		キーが見つかりません / キーが見つかりません	エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※）
	ピピピピピピッ	P SHIFT	エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていますか？
		PUSH	セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.37）

警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P.124をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをACC、(OFF) 又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

ライトスイッチ…P.130

■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P.142

■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P.120）が消灯していることを確認してください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

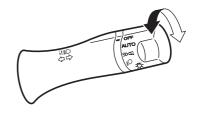
- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.129）が鳴ります。

バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
  ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.26

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。

ZPA0646

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯番号灯
OFF	消　灯	消　灯
AUTO	自動点灯・消灯	
TCA0106Z	消　灯	**点　灯**
ECD0021Z	**点　灯**	**点　灯**

オートライトシステムの使いかた…P.131

■キセノンヘッドランプについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

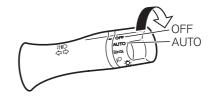
- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

オートレベライザー

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

オートライトシステムの使いかた

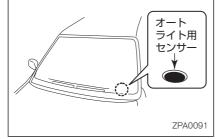
電源ポジションがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。

ZPA0647

車外の明るさ	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消　灯	消　灯
薄暗いとき	消　灯	**点　灯**
暗いとき	**点　灯**	**点　灯**

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

アドバイス

- 電源ポジションがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

ZPA0091

知識

- ナビゲーションシステム付車は、ライトの自動点灯・自動消灯に連動してモニター画面の表示色が自動的に切り替わります。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。

ZPA0092

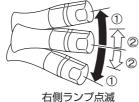
アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

ヘッドランプ上向き表示灯…P.114

方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
  (メーター内の表示灯が点滅)
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
  スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。

ZPA0094

アドバイス

- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）を交換するときは…P.266

方向指示表示灯…P.113

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P.113）が点滅します。
- 止めるときは、スイッチを押し戻します。

ZPA0140

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ワイパー・ウオッシャースイッチ

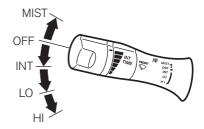
電源ポジションがONのとき使えます。

■ワイパーの使いかた

アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパーアームを起こすときは、運転席側のワイパーアームを先に起こしてください。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。

ZPA0141

スイッチ位置	作　動
MIST	1 回 作 動
OFF	停　止
INT	自 動 制 御
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

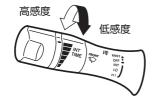
知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。

〈雨滴感知式ワイパー〉

- スイッチ位置がINTのとき、ルームミラー部にある雨滴感知センサーによって降雨を感知し、降雨量と車速に応じて作動（低速及び高速）の調節を自動で行います。

センサー感度

- センサーの感度を調節するときは、スイッチを回します。

ZPA0142

高感度：雨滴感知センサーの感度が高くなります。
低感度：雨滴感知センサーの感度が低くなります。

⚠ 注意

- 電源ポジションがONでスイッチ位置をINTにしているとき、雨滴感知センサー上部のフロントガラスに手で触れたり、水分の含んだ布などを近づけるとワイパーが作動することがあります。ケガをしたり、ワイパーの破損につながるおそれがありますので、注意してください。また、洗車時には、スイッチ位置を必ずOFFにしてください。

ZPA0042

アドバイス

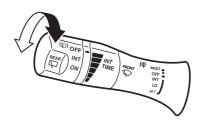
- 降雨時でも雨滴が雨滴感知センサーにあたらないと、雨滴感知センサーが降雨を検知しないためワイパーが作動しない場合があります。
- 雨滴感知センサーに泥、指紋、油膜、虫などが付着したり、排気ガスをあびたりするとワイパーが作動することがあります。また、夜間などは目視しづらいわずかな水滴も検知し、ワイパーが作動することがあります。
  降雨時以外はなるべくスイッチ位置をOFFにしてください。
- フロントガラスに撥水処理を施している場合は、施工していないときに比べ、雨滴が流れやすくなるため、雨滴感知センサーが降雨量が多いと感知してワイパーの作動回数が多くなる場合があります。
- ワイパーブレードの長さや形状が異なると、正常に作動しないことがあります。サイズにあった日産純正品をおすすめします。

知識

- 電源ポジションがONのとき、スイッチ位置をINTにすると、1回ワイパーが作動し、その後は雨滴量に応じてワイパーが作動します。
- スイッチ位置をINTにしているとき、電源ポジションをONにすると、雨滴感知センサーが雨滴を検知した場合のみワイパーが作動します。

リヤワイパー

●スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

スイッチ位置	作　　動
OFF	停　　止
INT	間けつ作動
ON	連 続 作 動

ZPA0098

■ウオッシャーの使いかた

●フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

ECF0054Z

警告

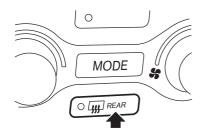
- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
  ウオッシャー液の濃度点検…P.250

アドバイス

- ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤウインドーデフォッガースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

ZPA0099

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面（Ⓐの部分）を押すと、ホーンが鳴ります。

ZPA0101

知識

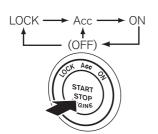
- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

●電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。

ZPA0542

電源ポジション	働　　き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
（OFF）※消灯	電源が切れる位置

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。キースロットにインテリジェントキーを挿入し、電源ポジションを切り替えてください。（P.141）
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」（P.109）が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。

ZPA0103

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。
エンジン始動の作動範囲…P.32

警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

注意

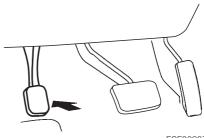
- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
・正しい運転姿勢（P.60）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。

TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

ECF0020Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。
・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
(一度押しただけでエンジンがかかります。)
・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度①〜⑤の操作をしてください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。)

知識

- エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

■エンジンの停止のしかた

①停車後、セレクトレバーをPにします。
②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
・セレクトレバーをPに入れる。
・電源ポジションをLOCKにする。

アドバイス

- セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。(P戻し忘れ警告(P.112)が表示)
エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■インテリジェントキーの電池が切れたとき

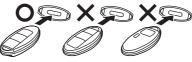
インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、インテリジェントキー挿入表示（P.110）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。

ZPA0143

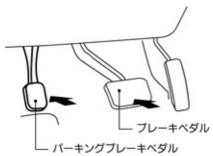
- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

アドバイス

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。

ZPA0105

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。

- 解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

知識

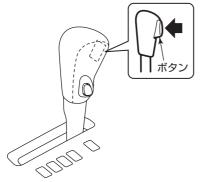
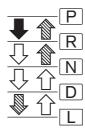
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.107）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.129）が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

CVT車

■各セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働　き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外では電源ポジションをLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。
L ロー	**急な下り坂を走行するときの位置** 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 （急な下り坂以外ではなるべく使わないでください。）

■セレクトレバーの操作

	レバー操作
➡（黒矢印）	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨（白矢印）	ボタンを押さずにそのまま操作します。
⇨（斜線矢印）	ボタンを押して操作します。

ZPA0149

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

⚠ 警告

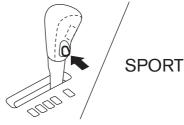
- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにD、Lに入れる。

アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、Lに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■スポーツモードスイッチの使いかた

セレクトレバーがDのとき使えます。

- 通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
  (スポーツモードOFF状態)
- スポーティーな走行をするときや、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときはスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
  (スポーツモードON状態)

ZPA0150

スポーツモード	メーター内表示灯	働き
ON	SPORT (点灯)	登坂路走行、パワフル走行など走りを重視した走行や、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけることができます。
OFF	(消灯)	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。

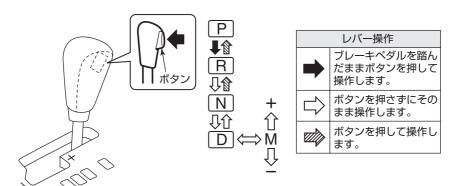
知識

- セレクトレバーをD以外にすると自動的にスポーツモードがOFFになります。
- スポーツモードではエンジンが高出力を発生する回転域を使用したギヤ比が自動的に選択されます。

CVT-M6車

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外では電源ポジションをLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。
M マニュアルモード	**マニュアルモード走行する時の位置** セレクトレバーを+（アップ）側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを−（ダウン）側に動かすとシフトダウンします。

■セレクトレバーの操作

ZPA0151

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにDに入れる。

アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、Rに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手動でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

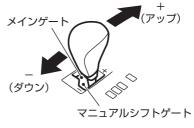
- セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れます。
  （ポジションインジケーターに「M」と設定したシフトポジションを表示します。）

シフトアップするとき

- セレクトレバーを＋（アップ）側に動かします。
  （高速ギヤに変速します。）

シフトダウンするとき

- セレクトレバーを－（ダウン）側に動かします。
  （低速ギヤに変速します。）

※セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。

ZPA0109

マニュアルモードを解除するとき

●セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常のD位置での走行状態に戻ります。

知識

- マニュアルモードでは、走行性能を確保するため、又は安全のために以下のような場合には自動的に変速制御やエンジン回転制御が行われますが、異常ではありません。
  - ・変速を希望するギヤに対して、エンジン回転数が特に高いとき。
  - ・加速時などにあらかじめ設定されているエンジン回転数を超えたとき。
- 走行中にエンジンが高回転になったり、VDCが作動すると自動的にシフトアップされ、その場の速度に応じたエンジン回転数に制御されます。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。
- 外気温が非常に低いときは、トランスアクスルが暖機されるまで、マニュアルシフトゲートに入れてもマニュアルモードに入らずDレンジのままになることがあります。そのときは、セレクトレバーをDに戻して走行してください。（マニュアルシフトゲートに入れたまま走行した場合は、トランスアクスルが暖機されてもマニュアルモードには自動で切り替わりません。一度セレクトレバーをDに戻してから操作してください。）
- アクセルを深く踏んだ高負荷な状態で長く走り続けると、CVT油温を下げるために通常より低いエンジン回転数で自動的にシフトアップすることがあります。高負荷な運転をやめ、CVT油温が下がると元に戻ります。

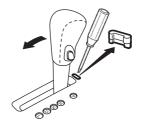
シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときに使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②お手持ちの精密ドライバーなどでふたを外します。

・傷つきを防ぐため、ドライバーに布などをあてて外してください。

③お手持ちの精密ドライバーなどでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。

ZPA0144

アドバイス

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.23）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
・前進するときは**D**（又はマニュアルシフトゲート★）に入れます。
・後退するときは**R**に入れます。
・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

⚠ 警告

● 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

● セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

②パーキングブレーキを解除します。
③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
②パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。
- 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
  - ・エンジン回転数が急激に上がったとき。
  - ・滑りやすい路面を走行したとき。
  - ・動力測定機で動力測定したとき。

通常の走行

●セレクトレバーをDに入れたまま走行します。

●アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

●アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

●速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。

●アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。

CVT車

●坂の勾配に応じてスポーツモードスイッチ（P.144）をONにするとスポーティーな走行ができます。

CVT-M6車

●マニュアルモード（P.146）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーが**D**でも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが得られます。

CVT車

- 強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂では**L**に入れます。
- スポーツモードスイッチ(P.144)をONにしても軽いエンジンブレーキが得られます。

CVT-M6車

- マニュアルモード(P.146)のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

⚠ 警告

- セレクトレバーを**D**にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- セレクトレバーは**D**のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーを**N**に入れます。

⚠ 警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

⚠ 注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
④エンジンを止めます。

注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること

警告

- 坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲート★に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

4WD（4輪駆動）車の扱いかた

■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。
4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

ALL MODE4×4…P.155

■走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
  走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・渡河などの水中走行はしないでください。
  - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
  - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

知識

- 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと駆動系部品の油温が上昇します。
  この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し、2WD状態に切り替わります。しかしアイドリング状態でしばらく停車し、点滅しなくなるとAUTOモードに復帰します。
- 4WD車は2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

■タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。
  冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。
  タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■4WD車の特性

タイトコーナーブレーキング現象

●乾燥した舗装路を4WD状態で走行中、ハンドルをいっぱいにきって旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。この現象は旋回するとき前後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

LOCKモード時の急旋回はしない

●乾燥した舗装路をLOCKモードで急旋回するとタイトコーナーブレーキング現象が起きてハンドルの操作力が重くなり運転しにくくなります。
乾燥した舗装路ではLOCKモードで走行しないでください。
駆動モード切り替えスイッチ…P.155

ESD0569Z

アドバイス

- タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

■走行のしかた

乾燥した舗装路を走行するとき

●駆動モード切り替えスイッチを押し、AUTOモードで走行します。
駆動モード切り替えスイッチ…P.155

ESD0570Z

⚠ 注意

- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり重大な故障の原因となりますので、絶対に避けてください。また、タイヤが摩耗したり燃費が悪くなることがあります。

雪道など舗装路以外を走行するとき

●路面状況に応じて、駆動モード切り替えスイッチを押します。
●路面の状態に合わせて慎重に走行します。
駆動モード切り替えスイッチ…P.155

ESD0571Z

⚠ 注意

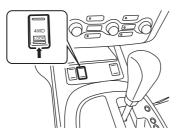
- 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。
  タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどをおこし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ALL MODE4×4★

ALL MODE4×4は2通りのモード（AUTO、LOCK）を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。
AUTOモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100：0（2WD）～50：50（4WD）まで自動的に変化させ、路面状況の変化に合わせた最適なトルク配分が得られます。

駆動モード切り替えスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを1回押すごとに駆動モードが切り替わります。

- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態あるいは車速が約10km/h以下のときに、スイッチを押し、駆動モード表示灯を点灯させます。
- AUTOモードに切り替えるときは、スイッチを押し、駆動モード表示灯を消灯させます。

ZPA0145

アドバイス

- エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。AUTOモードで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- 駆動モード切り替えスイッチは、車を直進状態にして操作してください。
- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態か低車速で操作してください。車速が10km/h以上になるとLOCKモードに切り替えることはできません。

知識

- AUTOモードにしておくと、路面状態に応じ前後輪へのトルク配分を自動的に変更し、雪道や滑りやすい路面での走行性能が高まります。
- 旋回時及び加減速時に駆動モード切り替えスイッチを操作したときや電源ポジションをOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■駆動モード切り替えスイッチの働き

駆動モード	駆動状態	駆動モード表示灯	路面状況
AUTO	前輪駆動から4輪駆動まで自動調節※1	消　灯	舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。
LOCK	直結4輪駆動※2※3	4WD LOCK TSD0194Z	ラフロードを走行するとき。

※1：前後輪の回転差が大きい状態が続くとき、一時的にAUTOモードからLOCKモードに切り替わりますが異常ではありません。
※2：車速が上がると自動的にAUTOモードに切り替わります。（駆動モード表示灯は点灯のまま）
※3：車速が上がった状態で走行を続けると、LOCKモードが自動的に解除され、AUTOモードに切り替わります。（駆動モード表示灯が消灯）

⚠ 注意

- 雪道などで前輪を空転させたまま駆動モード切り替えスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。
- 4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  ・渡河などの水中走行はしない。
  ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。
  ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させせない。

知識

- LOCKモードを選択時、車速が上がると駆動モード表示灯は点灯したままAUTOモードに自動的に切り替わりますが、車速が下がると直結4輪駆動状態に自動的に戻ります。
- LOCKモードを選択時、車速が上がった状態で走行を続けるとLOCKモードが自動的に解除され、駆動モード表示灯が消灯し、AUTOモードに切り替わります。
- LOCKモード選択時は、常時駆動モード表示灯が点灯しています。
- 電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードは自動的に解除されます。

■駆動モード表示灯（LOCK）

4WD
LOCK

TSA5011Z

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- エンジン回転中、駆動モード切り替えスイッチを押すごとに点灯又は消灯します。

知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。
- LOCKモードで使用中、電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードが自動的に解除されます。再度LOCKモードで使いたいときは、エンジン始動後にスイッチを押して駆動モード表示灯を点灯させてください。
- エンジン始動前にスイッチを押してもモードの切り替えはできません。

詳しくは、駆動モード切り替えスイッチの働き…P.155をお読みください。

■4WD警告灯

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
4WD 点　灯	4WDシステムに異常があるとき
4WD 早い点滅	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき
4WD 遅い点滅	前後の車輪の回転差が大きいとき（著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合）

注意

- 消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

早い点滅
約1秒間に2回点滅

遅い点滅
約2秒間に1回点滅

詳しくは、4WD警告灯…P.118をお読みください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。
VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

VDC警告灯…P.121

注意

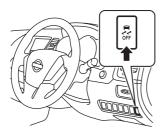
- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。
  その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
  - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。

ZPA0914

アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

知識

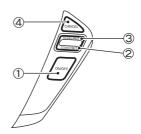
- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

ASCD（オートスピードコントロール）★

ASCDをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。
約40～100km/hの間で任意の速度にセットできます。

⚠ 注意

- 車間制御は行わないため、ブレーキ操作制御や警報は行われません。
  先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので使わないでください。
  - ・交通量の多い道や急カーブのある道
    交通状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
  - ・凍結路や積雪路など滑りやすい路面
    タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
  - ・急な下り坂
    急な下り坂ではエンジンブレーキが十分効かないため、セットした速度を超えてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ステアリングスイッチ

ZPA0112

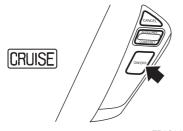
①メインスイッチ
・ASCDのON・OFFができます。

②セット/コーストスイッチ（下押し）
・ASCDのセットができます。
・設定車速を下げることができます。

③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）
・ASCDを解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ
・ASCDの解除ができます。

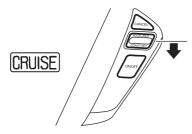
■セットのしかた

①メインスイッチを押し、メーター内のクルーズ表示灯が点灯したことを目で確認します。

ZPA0113

②設定したい速度まで加速又は減速し、セット/コーストスイッチを押します。

・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。

ZPA0114

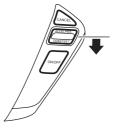
⚠ 注意

- ASCDを使わないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違ってハンドルのスイッチを押すとASCDがセットされ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■設定車速の変えかた

定速走行中に次の操作をします。

ペダルで変えるとき

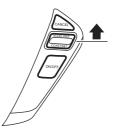
①アクセルペダル又はブレーキペダルを踏み、速度を変えます。

②希望の速度になったら、セット/コーストスイッチを押します。

ZPA0115

ステアリングスイッチで変えるとき

設定車速を上げたいとき

①リジューム/アクセラレートスイッチを押し続けると加速します。

②希望の速度になったら、手を離します。

ZPA0116

設定車速を下げたいとき

①セット/コーストスイッチを押し続けると減速します。
②希望の速度になったら、手を離します。

ZPA0115

一時的に加速、減速をしたいとき

加速したいとき

●アクセルペダルを踏むと、加速します。

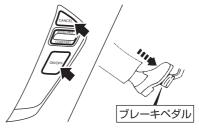
減速したいとき

●ブレーキペダルを踏むと、減速（制御を解除）します。

もう一度、定速走行に戻したいとき

解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチを押します。
（車速が約40〜100km/hのとき戻せます。）

■解除のしかた

●次の操作でASCD機能が解除されます。
・キャンセルスイッチを押す。
・メインスイッチを押す。
・ブレーキペダルを踏む。

ZPA0117

知識

●キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。

●次の場合はASCDが自動的に解除されます。
・車速が約30km/h以下になったとき。
・設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき。
・VDCが作動したとき。
・タイヤが空転したとき。
・セレクトレバーをNに入れたとき。
・ASCDシステムに異常があるとき。

知識

●ASCDシステムに異常があると、メーター内のクルーズ警告灯（P.122）が点滅します。

ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。

TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

●コントロールパネルの基本的な使いかた……………………… 166

安全運転のための機能 … 166
各部の名称と機能について… 167
基本的な画面表示 …… 171
マルチファンクションスイッチの使いかた … 172
状態表示の使いかた … 174
画面消／画面調整のしかた… 174
システム音の切り替えかた… 176

●オーディオの使いかた……………………………………… 177

オーディオについて … 177
MP3/WMAとは？ …… 179
基本共通機能 ………… 181
ラジオの聞きかた …… 184
交通情報 ……………… 187
インダッシュ6CD（MP3/WMA）………… 188
AUX（外部入力）……… 192
ステアリングスイッチ… 194
故障かな…と考える前に… 195

●カメラシステム……………………………………………… 196

バックビューモニター … 196
サイドブラインドモニター… 202
フロントサイドビューモニター… 206
故障かな…と考える前に… 208

●車両情報の確認、車両設定のしかた………………………… 210

車両情報 ……………… 210
車両設定 ……………… 213

●エアコンの使いかた………………………………………… 215

オゾンセーフフルオートエアコン ……………… 215
プラズマクラスターイオン®フルオートエアコン … 215
プラズマクラスターイオン®エアコンについて …… 222
エアコンについて …… 223

●室内装備品の使いかた……………………………………… 224

サンバイザー ………… 224
時計 …………………… 224
室内照明 ……………… 225
オーバーヘッドコンソール… 227
カップホルダー ……… 228
グローブボックス …… 229
センターコンソールボックス… 230
センターコンソールリヤポケット… 230
コンソールポケット … 231
電源ソケット ………… 231
トノカバー …………… 233
アシストグリップ …… 233
ラゲッジサイドボックス… 234
ラゲッジアンダーボックス… 234
ラゲッジフック ……… 235
フロアカーペット …… 236

コントロールパネルの基本的な使いかた

※ナビゲーションシステム付車は、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

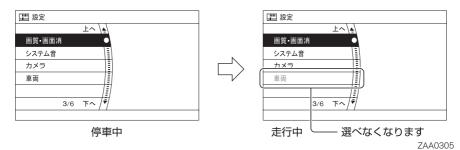
コントロールパネル上のスイッチを使うと、オーディオなどの操作をすることができます。

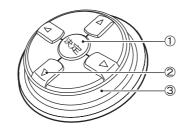
⚠ 警告

- 運転中に操作を行うと、ハンドルから手が離れたり、道路状況への注意が散漫になるなどの交通事故の原因となります。運転中は操作を行わず、必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。

安全運転のための機能

安全のため、走行中は操作できない機能があります。安全な場所に停車して操作してください。

例：リスト表示中の場合

各部の名称と機能について

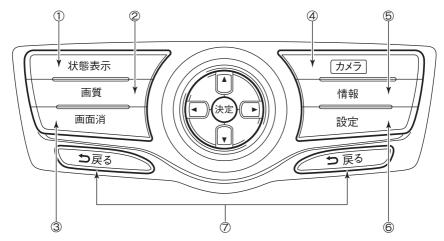
マルチファンクションスイッチ

ESH0702Z

①決定スイッチ
選んだ項目を確定するときに押します。

②4方向スイッチ
画面の項目を選ぶことができます。

③センターダイヤル
左右に回しメニューの項目を選びます。

コントロールパネル

■基本操作部

① 状態表示 **スイッチ**
現在使っているオーディオやエアコンの状態を表示します。
スイッチを長押しすると、画面の表示を消すことができます。再び長押しすると画面が表示されます。

② 画質 **スイッチ**
画面の明るさなどの設定画面に切り替えます。

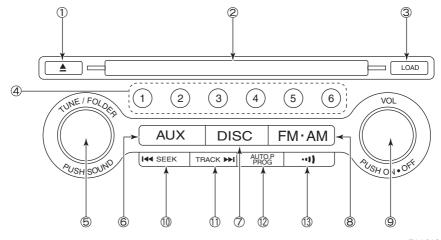
③ 画面消 **スイッチ**
スイッチを長押しすると、画面の表示を消すことができます。再び押すと画面が表示されます。

④ カメラ **スイッチ**
サイドブラインドモニターの映像に切り替えます。

⑤ 情報 **スイッチ**
車両情報の各種情報画面に切り替えます。

⑥ 設定 **スイッチ**
各種設定画面に切り替えます。

⑦ 戻る **スイッチ**
リスト選択画面を表示しているときは、1つ前の画面に戻ります。
各設定を行っているときは、設定内容を更新して設定前の画面に戻ります。

■オーディオ操作部

①
②
③
LOAD
④
1
2
3
4
5
6
TUNE / FOLDER
PUSH SOUND
VOL
PUSH ON • OFF
AUX
DISC
FM·AM
SEEK
TRACK
AUTO.P
PROG
⑤
⑥
⑩
⑪
⑦
⑫
⑬
⑧
⑨
ZAA0138

①⏏スイッチ
CDを取り出します。

②**挿入口**

③LOAD**スイッチ**
CDを挿入可能な状態にします。

④**プリセットスイッチ**1～6
ラジオのときは、スイッチを押すとスイッチに登録されている放送局を選局します。
スイッチを長押しすると、現在視聴している放送局をスイッチに登録します。CDのときは、ディスクを選択します。

⑤TUNE/FOLDER／PUSH SOUND**スイッチ**
スイッチを回すとラジオのチャンネルやCD（MP3/WMA）の再生するフォルダなどを変更できます。
スイッチを押すと、音質を設定できます。

⑥AUX**スイッチ**
AUX（外部入力）画面に切り替えます。

⑦DISC**スイッチ**
CD画面に切り替えます。

⑧FM・AM**スイッチ**
ラジオに切り替えます。

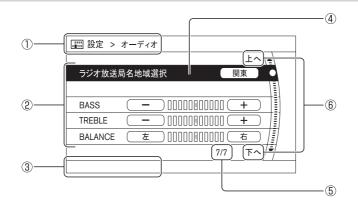
⑨VOL／PUSH ON・OFF**スイッチ**
スイッチを回すと、音量を調節できます。
スイッチを押すと、オーディオのON・OFFができます。

⑩⏮ SEEK**スイッチ**
周波数を変えたり、放送局の自動選択を行ったり、曲番を戻したりします。

⑪TRACK⏭**スイッチ**
周波数を変えたり、放送局の自動選択を行ったり、曲番を進めたりします。

⑫AUTO.P PROG**スイッチ**
CDのときは、再生モードを切り替えます。
ラジオのときは、スイッチを押すと手動登録（マニュアルプリセット）モードと自動登録（オートプリセット）モードを切り替えます。
スイッチを長押しすると、受信可能な放送局を自動で登録します。

⑬•))**スイッチ**
交通情報を聞くことができます。

基本的な画面表示

ZAA0139

①**画面タイトル**
主な操作内容を把握できます。
②**選択リスト**
項目を選び、決定スイッチを押すと次の画面に進みます。
③**ヘルプコメント**
画面上で行う操作を案内します。
④**選択されている項目**
画面上で選んでいる項目は、他の個所とは違う色で表示されます。
⑤リストが画面上に表示しきれない場合、全項目数と選んでいる項目が上から何番目かを表示します。
⑥上下にリストの続きがある場合は、「上へ」又は「下へ」が表示されます。

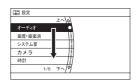
マルチファンクションスイッチの使いかた

マルチファンクションスイッチを使うことで様々な操作をすることができます。

項目の選びかた

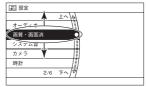
操作画面の項目の配置には様々な種類があるため、センターダイヤルや4方向スイッチを使って選びます。

■センターダイヤルで選ぶとき

①センターダイヤルを回して、目的の項目を選びます。
・選んだ項目がハイライトされます。

ZAA0306

② 決定 スイッチを押します。
・項目が決定し、次の画面が表示されます。

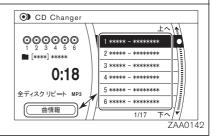
■4方向スイッチで選ぶとき

①4方向スイッチを押して、目的の項目を選びます。
・選んだ項目がハイライトされます。

ZAA0307

② 決定 スイッチを押します。
・項目が決定し、次の画面が表示されます。

知識

- 離れた場所の項目は、4方向スイッチの左右で選ぶことができます。

ZAA0142

前の画面に戻るとき

設定画面を変更したい場合などは、前の画面に戻ることができます。

● 戻る スイッチを押します。
1つ前の画面が表示されます。

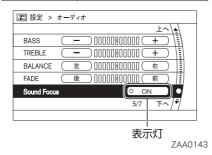
知識

● 画面の明るさや音質などを設定しているときは、戻る スイッチを押しても設定値が決定されます。

機能の設定をON/OFFにするとき

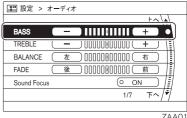
項目に表示灯がある場合は、表示灯を点灯／消灯させることで、設定を切り替えることができます。

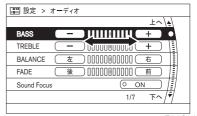
①リストから設定したい項目を選びます。
② 決定 スイッチを押して切り替えます。

表示灯	機能の設定
点灯	ON（設定）
消灯	OFF（非設定）

ZAA0143

音質や明るさを調整するとき

オーディオの音質や画面の明るさなどを調整することができます。

①設定したい項目を選びます。
・項目の色が変わります。

ZAA0144

②センターダイヤルを回すか、4方向スイッチの左右を押して調整します。

ZAA0145

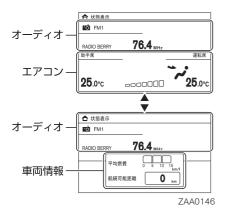
③ 決定 スイッチを押します。
・調整した設定が決定されます。

状態表示の使いかた

現在使っているオーディオやエアコンの状態、車両情報を確認できます。

状態表示スイッチを押します。

●スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

ZAA0146

知識

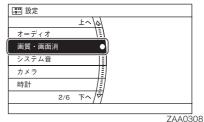
● オーディオやエアコンが作動していないときは、「OFF」状態であることを表示します。

画面消／画面調整のしかた

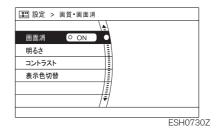
■各種設定などの画面のとき

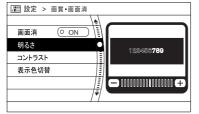
①設定スイッチを押します。

②画質・画面消を選び、決定スイッチを押します。

ZAA0308

知識

● 画質スイッチを押しても同様の操作ができます。

③設定したい項目を選び、決定スイッチを押します。

ESH0730Z

④項目によりマルチファンクションスイッチで調整し、決定スイッチを押します。

ESH0731Z

項　目	調整内容
画面消	ONにすると画面が消えます。 ※画面を再度表示するには画面消スイッチを押します。
明るさ	明るさを調整します。
コントラスト	コントラストを調整します。
表示色切替	昼画面と夜画面を切り替えます。

知識

画面消について

- 状態表示又は画面消スイッチを長押ししても画面を消すことができます。また、画面消がONのときに状態表示スイッチを長押しすると画面を表示することができます。
- 画面消がONのときでも、車両情報などのお知らせ表示がある場合は画面を表示します。
- 画面消がONのときでもコントロールパネルの画面を呼び出すスイッチを押した場合は、少しの間だけ画面を表示します。

表示色の切り替えについて

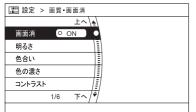
- 表示色は次のように切り替わります。

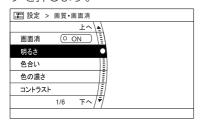
ESG0530Z

- 工場出荷時は、昼間のライト消灯時に昼画面、夜間のライト点灯時に夜画面が表示されます。
- 表示色切替は消灯時と点灯時のそれぞれで設定が可能です。そのため、昼画面／昼画面、夜画面／夜画面、夜画面／昼画面などの組み合わせが可能です。
- 表示色切替での設定は保存されます。ライト点灯時に昼画面が表示されたり、消灯時に夜画面が表示される場合は、設定し直してください。
- ライトスイッチがOFF以外のとき、モニター画面の表示色がまわりの明るさによって切り替わります。

■カメラシステムの画面のとき

カメラシステムの画質を調整することができます。

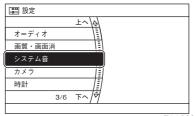
①カメラシステムの画面にします。
②設定スイッチを押します。
③設定したい項目を選び、決定スイッチを押します。

ESH0796Z

④項目によりマルチファンクションスイッチで調整し、決定スイッチを押します。

ESH0797Z

項　目	調整内容
画面消	画面の表示のON／OFFを切り替えます。
明るさ	明るさを調整します。
色合い	色合いを調整します。
色の濃さ	色の濃さを調整します。
コントラスト	コントラストを調整します。
黒レベル	黒の濃淡を調整します。

システム音の切り替えかた

スイッチを押したときの“ピッ”という操作音のON／OFFを切り替えます。

①設定スイッチを押します。
②システム音を選び、決定スイッチを押します。

ZAA0309

③決定スイッチを押すごとにON／OFFが切り替わります。

ESH0798Z

オーディオの使いかた

※ナビゲーションシステム付車はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

オーディオについて

■安全運転のために

運転中は､車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください｡

⚠ 警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

■ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

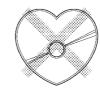
知識

- オーディオを聴いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

■CDを上手に使うために

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使ってください。

TCA0126Z

- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R（Compact Disc Recordable）、CD-RW（Compact Disc Rewritable）は、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使わないでください。
  - ・ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - ・そったり、傷があるCD
  - ・読み取り面が汚れているCD
  - ・内外周が荒く処理されたCD
  - ・個人でシールやラベルを貼ったCD
  - ・レーベル面に印刷できるCD

TCA0501Z

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はCDを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

■アンテナについて

⚠ 注意

- アンテナを脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

アドバイス

- アンテナを脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。
- 次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。
  - ・洗車機を使うとき。
  - ・ボディカバーを掛けるとき。
  - ・降雪時に長時間駐車するとき。
  - ・アンテナが当たるような場所を走行又は駐車するとき。

外しかた

洗車機を使うときなどに外します。

- アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。

ZAA0207

- 取り付けるときはアンテナの根元を持ち、逆方向に回し、確実に締め付けます。

MP3/WMAとは？

■MP3とは

国際標準化団体であるISOとIECの共同活動機関、MPEGが定めた圧縮規格です。正式には「MPEG AUDIO Layer3」と言って、高い圧縮率を誇る音声ファイルフォーマットです。人の耳には聞き取れないような情報を省略することにより、高圧縮化を実現します。CDの約1/10のデータにまで圧縮しても、デジタルならではの高音質を得ることができます（サンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kbpsの場合）。

■WMAとは

正式には「Windows Media Audio」と言い、音声データを圧縮する方式です。WMAは音声データをMP3よりも高い圧縮率（約半分）で音楽ファイルを作成・保存することができます。さらに、デジタルならではの高音質を得ることができます。

※Windows®、Windows Media®は米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。

■MP3/WMAディスクを作成する方法

パソコンのMP3/WMA専用ソフトや対応オーディオ機器を使って作成します。詳しくは、専用ソフト・機器の説明書を参照してください。

■ビットレートとは

1秒間に送受信できるデータ量（ビット数）を表します。音声データを圧縮するとき1秒あたりどのくらいのデータ量にするかということについての表現です。

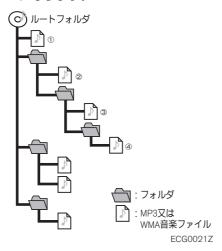
■サンプリング周波数とは

アナログ信号からデジタル信号への変換（AD変換）を1秒間に何回行うかを表す数値です。

■マルチセッションとは

CD-ROMへのデータ書き込み方法の1つで、CD-ROMにデータを1回書き込む場合をシングルセッション、2回以上書き込む場合をマルチセッションといいます。

■再生順序について

MP3/WMA再生順序は以下のようになります。

知識

- ディスク最上階層にファイルがある場合は、フォルダタイトルを表示したときに、「Root Folder」と表示されます。ルートフォルダとはファイルシステムの最上階層のフォルダです。
- 再生される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番になるため、意図した通りに再生されない場合があります。
- MP3、WMAのファイルを含まないフォルダは表示部にフォルダ名が表示されません。

■仕様表

対応メディア	CD-R、CD-RW
対応ファイルシステム	ISO9660 LEVEL1、ISO9660 LEVEL2、Romeo、Joliet ※ISO9660 LEVEL3（パケットライト）には対応していません。 ※ライブファイルシステムには対応しておりません。 （Microsoft Windows Vistaをご使用の際には設定をご確認ください。）
ビットレート	MP3：8kbps～320kbps/VBR、WMA：48kbps～192kbps
サンプリング周波数	MP3：8～48kHz、WMA：32～48kHz
表示可能ID3/WMAタグ	Song Title、Album Title、Artist Nameを表示します。 ※MP3のID3タグはVER1.0、VER1.1、VER2.2、VER2.3に対応しています。
フォルダ階層	フォルダ階層：8、フォルダ：255（ルートフォルダ含む）、ファイル：512
テキスト文字数制限	キャラクター：128文字
表示可能文字コード	01：ASCII、02：ISO-8859-1、03：UNICODE（UTF-16 BOM Big Endian）、04：UNICODE（UTF-16 Non-BOM Big Endian）、05：UNICODE（UTF-8）、06：UNICODE（UTF16-Non-BOM Little Endian）

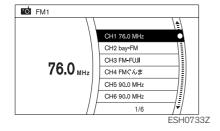
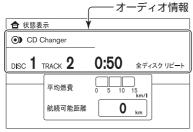
基本共通機能

オーディオの共通機能です。

スイッチの位置などについては、P.169をお読みください。

■オーディオ画面表示

操作画面

ESH0733Z

状態表示画面

ZAA0149

■オーディオのON/OFF

PUSH ON・OFF スイッチを押すごとにON、OFFが切り替わります。

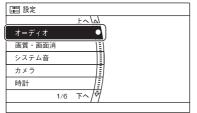
ZAA0220

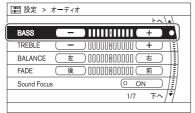
■音量を調整する

VOL スイッチを回します。

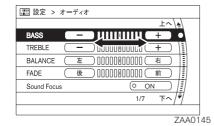
ZAA0221

■音質(BASS/TREBLE/BALANCE/FADE)の調整

①設定スイッチを押し、オーディオを選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0310

②設定したい項目を選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0144

③マルチファンクションスイッチで調整し、決定スイッチを押します。

ZAA0145

BASS	低音を調整します。
TREBLE	高音を調整します。
BALANCE	左右の音量バランスを調整します。
FADE	前後の音量バランスを調整します。

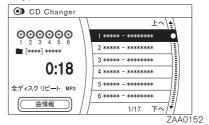
知識

● PUSH SOUNDスイッチを押すと音質調節用バーグラフが表示され、音質を調整することができます。
スイッチを左右に回すと音質の調整、スイッチを押すとBASS→TREBLE→BALANCE→FADEの順に調整できる音質が変わります。

ZAA0151

■曲のテキスト情報を見る

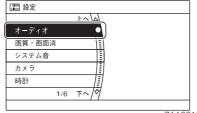
CDに登録されているテキスト情報を表示できます。

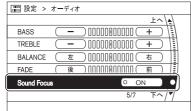
● 曲情報を選んで決定スイッチを押します。

ZAA0152

● テキスト情報が表示されます。

■サウンドフォーカスのON/OFF

超高音、超低音を強調し、臨場感のある音にします。

①設定スイッチを押し、オーディオを選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0310

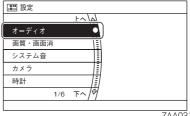
②Sound Focusを選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0153

知識

- サウンドフォーカスとは従来車内では聞こえにくかった超高音、超低音を強調して再生し、音の臨場感を高める機能です。CD時に比べてAM、FM時は受信ノイズが大きくならないように控えめの設定値になっています。効果幅はBASS/TREBLEで調節することが可能です。

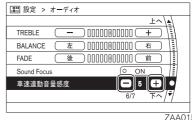
■車速連動音量の感度設定

車速に連動して音量を自動調整する感度を設定できます。

①設定スイッチを押し、オーディオを選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0310

②車速連動音量感度を選んで決定スイッチを押します。

ZAA0154

③マルチファンクションスイッチで調整し、決定スイッチを押します。

ZAA0155

知識

- 車速連動音量とは、車の車速が上がるとともに大きくなる騒音で音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。効果幅をOFF（0）～5（効果大）の範囲で設定できます。

ラジオの聞きかた

■FM・AMの聞きかた

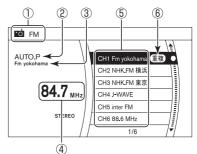
FM・AMスイッチを押します。
押すごとに、AM→FM1→FM2と切り替わります。

手動でのプリセット（マニュアルプリセット）	
FM1	任意に6局まで登録できます。
FM2	任意に6局まで登録できます。
AM	任意に6局まで登録できます。

自動でのプリセット（オートプリセット）	
FM	自動で6局まで登録できます。
AM	自動で6局まで登録できます。

手動で登録する（マニュアルプリセット）…P.186
自動で登録する（オートプリセット）…P.186
手動登録と自動登録の切り替え…P.186

■操作画面表示の見かた

ラジオ操作画面

ZAA0156

①現在のオーディオモード（ソース）
FM1、FM2、AMのいずれかが表示されます。

②プリセットモード
自動登録（オートプリセット）モードのときに表示されます。

③現在の放送局名
現在放送中の放送局名が表示されます。

④現在の周波数
現在放送中の周波数が表示されます。

⑤プリセットリスト
放送局名、又は周波数が表示されます。
登録済みの放送局から選ぶ…P.185

⑥重複表示
同じ地域に同一の放送局があるときに表示されます。
登録済みの放送局から選ぶ…P.185

■放送局の選びかた

手動で選ぶ（TUNE）

● TUNE/FOLDER スイッチを回します。
1ステップずつ周波数が変わります。

ZAA0850

自動で選ぶ（SEEK）

● ⏮ SEEK 、 TRACK ⏭ スイッチを押します。
自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。ただし、電波状況により、自動選択が難しい場合は、手動で選んでください。

⏮SEEK | TRACK⏭

ZAA0223

登録済みの放送局から選ぶ

● マルチファンクションスイッチで、プリセットリストから聞きたい放送局を選びます。

ZAA0157

知識

- プリセットスイッチ 1 ～ 6 を押しても、プリセットリストに表示された番号の放送局に切り替えることができます。
- 重複と表示されている放送局はその放送局を選んで 決定 スイッチを押すと、放送局を切り替えることができます。

■放送局を登録する

手動で登録する（マニュアルプリセット）

プリセットリストに放送局を登録します。FM1、FM2、AMそれぞれに6局まで登録できます。

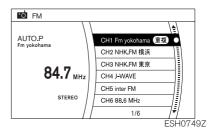
● 登録したい放送局を受信し、プリセットスイッチ 1 ～ 6 を“ピッ”と音がするまで押します。

ESH0748Z

自動で登録する（オートプリセット）

現在地付近で電波の強い放送局を周波数の小さい順に登録します。

● AUTO.P PROG スイッチを“ピッ”と音がするまで押します。
6局まで自動で登録されます。操作画面には「AUTO.P」と表示され、受信モード（ソース）が「FM」又は「AM」と表示されます。

ESH0749Z

知識

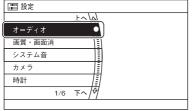
● 受信状態が悪くプリセットスイッチのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

■手動登録と自動登録の切り替え

● AUTO.P PROG スイッチを押します。
押すごとに手動登録（マニュアルプリセット）モードと自動登録（オートプリセット）モードに切り替わります。

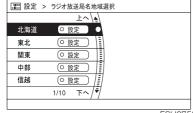
■放送局名の地域の選びかた

表示する放送局名の地域を選ぶことができます。

①設定スイッチを押し、オーディオを選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0310

②ラジオ放送局名地域選択を選んで、決定スイッチを押します。

ZAA0158

③表示する放送局名の地域を選んで、決定スイッチを押します。

ESH0752Z

交通情報

交通情報として登録された放送局を受信します。

● スイッチを押します。
再度 スイッチを押すと、元に戻ります。

知識

● 初期設定は、AM放送の1620kHzが登録されています。

他の放送局を登録する

スイッチに任意の放送局を登録できます。

①登録したい放送局を受信します。

② スイッチを“ピッ”と音がするまで押します。

インダッシュ6CD（MP3/WMA）

■CDの入れかた

①スイッチを押します。

短押し：CDを1枚挿入できます。

長押し：CDを連続して挿入できます。

ZAA0159

②ディスクを挿入するメッセージが表示され“ピッ”と音がしたら、挿入口にCDを入れます。

ZAA0160

知識

- CDはレーベル面を上にして挿入口に入れてください。
- 8センチ（シングル）CDは使えません。アダプターは故障の原因になるので使わないでください。
- LOADスイッチを押したあと、プリセットスイッチの1～6のいずれかを押してからディスクを挿入すると、押した番号の位置にディスクが入ります。
- スイッチを押してからディスク挿入の準備ができるまで時間がかかる場合があります。

③連続して挿入する場合は、全てのCDを入れるまで②の操作を繰り返します。

知識

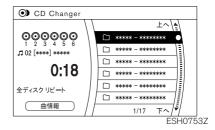
- CDを6枚入れ終わった場合、又は20秒以上CDが挿入されない場合は、ディスク番号順にCDを再生します。
- 6枚挿入する前に止めたいときは、LOADスイッチを押します。

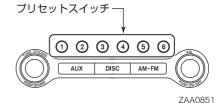
■CDの聞きかた

- CDを挿入すると自動的に再生します。
- CDがすでに入っているときは、DISCスイッチを押してCDモード（ソース）に切り替えます。

ディスクを選んで聞く

①DISCスイッチを押してCDモード（ソース）に切り替えます。

ESH0753Z

②プリセットスイッチ1～6を押します。

ZAA0851

■早送り/早戻し

早送りは TRACK ▶▶| スイッチ、早戻しは |◀◀ SEEK スイッチを押し続けます。

|◀◀SEEK　TRACK▶▶|

ZAA0223

■曲とばし

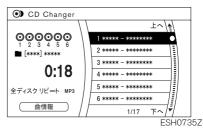
- TRACK ▶▶| スイッチを押すごとに曲番が進みます。
- |◀◀ SEEK スイッチを押すごとに曲番が戻ります。1回押すと聞いている曲の最初に戻ります。

■リストからフォルダ、ファイルを選ぶ

MP3/WMAのフォルダやファイルをリストから選ぶことができます。

①操作画面以外の場合は、 DISC スイッチを押します。

②リストからフォルダを選びます。

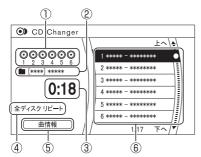
ESH0735Z

③さらにファイルを選ぶときは、 決定 スイッチを押し、リストからファイルを選びます。

> **知識**
>
> - 戻る スイッチを押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

■操作画面表示の見かた

知識

- 操作画面が表示されない場合は、DISCスイッチを押します。

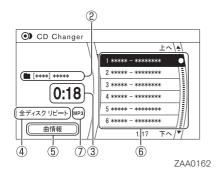
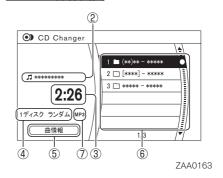
インダッシュ6CD操作画面

ZAA0161

MP3/WMA操作画面

ファイル操作画面

ZAA0162

フォルダ操作画面

ZAA0163

①ディスク番号

ディスクの番号を表示します。

②タイトル名

インダッシュ6CD操作画面

テキスト情報が記録されているディスクの場合ディスクタイトルを表示します。

MP3/WMA操作画面

フォルダやファイル名を表示します。

③再生時間

曲が始まってから現在までの時間を表示します。

④再生方法

再生モードを表示します。

⑤曲情報

テキスト情報が記録されているトラック、ファイルを再生している場合、テキスト情報を表示します。

⑥リスト

インダッシュ6CD操作画面

トラックナンバーリスト、又はテキスト情報が記録されているディスクを再生している場合、トラックタイトルのリストを表示します。

MP3/WMA操作画面

フォルダやファイルのリストを表示します。

⑦MP3（WMA）

MP3/WMAのディスクを挿入した場合、表示されます。

■再生モードの切り替えかた

● AUTO.P PROG スイッチを押します。

スイッチを押すごとに、再生モードが切り替わります。

再生モード	再生方法
1ディスクリピート	1枚のCD全曲を曲順に繰り返し再生します。
1フォルダリピート※	1つのフォルダ内の曲を繰り返し再生します。
1トラックリピート	同じ曲を繰り返し再生します。
全ディスクリピート	全CDを曲順通りに再生します。
1ディスクランダム	1枚のCD全曲を自動的に順番を変えて再生します。
1フォルダランダム※	1つのフォルダ内の全曲を自動的に順番を変えて再生します。
全ディスクランダム	全CDの曲を自動的に順番を変えて再生します。

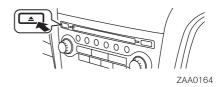
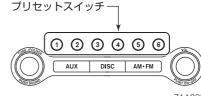
※MP3/WMAファイルを含むフォルダが複数ある場合のみ

■CDの取り出しかた

①（▲）スイッチを押します。

短押し：CDを1枚ずつ取り出せます。

長押し：全てのCDを連続して取り出せます。

ZAA0164

②CDを1枚ずつ取り出す場合は、取り出したいディスクのプリセットスイッチ 1 ～ 6 を押します。

ZAA0851

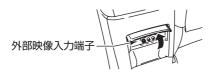
知識

● プリセットスイッチ 1 ～ 6 を押さない場合は、再生中のCDが取り出されます。

AUX（外部入力）

ビデオやゲーム機などの外部機器を接続して見ることができます。

■外部機器を接続するとき

外部機器に付属、又は市販の接続ケーブル（RCAピンジャック）をセンターコンソールボックスの後席側にある外部映像入力端子に接続します。

ZAA0165

アドバイス

- 外部機器の接続を行うときは、あらかじめオーディオの電源をOFFにしておきます。また、接続する外部機器の電源も切っておきます。
- 接続ケーブルは同じ色の入力端子に接続します。画像や音声がうまく出ない場合は接続を確認してください。
- 外部映像入力端子に触れると、雑音が入る場合があります。

■AUX（外部入力）画面に切り替えるとき

①AUXスイッチを押します。
②外部機器の電源を入れます。

※使わないときは外部機器の電源をOFFにし、PUSH ON・OFFスイッチを押してオーディオをOFFにします。

知識

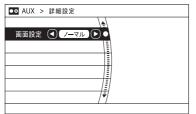
- 操作画面が表示され、数秒後に消えます。操作画面を再度表示するにはAUXスイッチを押します。

■画面サイズを変えるとき

画面サイズをノーマル、ワイド、シネマに切り替えることができます。

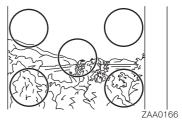
①AUXスイッチを押します。
②決定スイッチを押します。

ESH0757Z

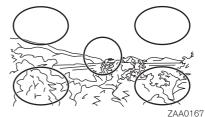
③4方向スイッチの左右を押して、画面サイズを選びます。

ESH0758Z

ノーマル

通常の4：3の画面です。（画面左右は映りません。）

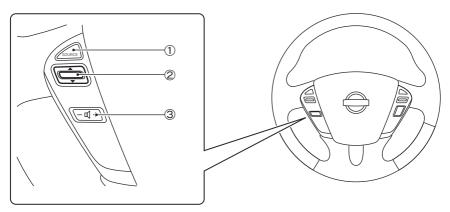
ZAA0166

ワイド

ノーマル画面を16：9に引き伸ばした画面です。

ZAA0167

シネマ

映画などの上下が切れた画像を画面いっぱいに表示します。

ZAA0168

ステアリングスイッチ

ZAA0315

①SOURCEスイッチ

オーディオのモード（ソース）を切り替えます。

②SEEKスイッチ

ラジオを聞いているとき

周波数を変えたり、登録されている放送局を選択します。

CDを聞いているとき

早送り／早戻しをしたり、曲番を進めたりします。

③**音量調整スイッチ**

音量を調整できます。

＋側へ押す･･･音量が大きくなる

－側へ押す･･･音量が小さくなる

故障かな…と考える前に

故障かな？	確認すること	対処方法
音が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっていませんか？	オーディオ側の音量を確認してください。
再生できない。	ディスクの裏表が間違っていませんか？	レーベル面を上にして入れなおしてください。
	ディスクに傷や汚れがついていませんか？	ディスクの汚れを拭き取ってください。傷がついている場合は、再生できない場合があります。
	本体に結露が生じていませんか？	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	車内の温度が高くなっていませんか？	プレイヤーの温度が常温に戻ると再生可能になります。
	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在しているディスクを再生しようとしていませんか？	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。
	ファイル名が間違っていませんか？	ファイル拡張子が「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」以外のファイルは再生できません。また、フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、字数で入力してください。
再生が始まるまでに時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多くないですか？	ファイルチェックに時間がかかる場合があります。必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。
音質が悪い。	ディスクに汚れがついていませんか？	ディスクの汚れを拭き取ってください。
音切れ、音飛びする。	書き込み速度が早い状態で記録されていませんか？	ソフト/ハードの組み合わせや書き込み速度、書き込みの深さ、幅などの規格が合わない可能性があります。書き込み速度を1番遅い速度で書き込みしてみてください。
音飛びする。	高ビットレートで記録されたファイルを再生していませんか？	高ビットレートで書き込みしたデータの場合は、音飛び（コマ落ち）する場合があります。
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3、WMA でないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にしていませんか？	MP3、WMA でないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にした場合は、約5秒無音再生し次の曲に移ります。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとしていませんか？	著作権保護により再生が禁止されているファイルは、再生できません。約5秒無音再生し次の曲に移ります。
曲順が意図した順序に再生されない。	書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を変えて書き込んでいませんか？	ライティングソフトで書き込まれた順序で再生されるため意図した順序で再生されない場合があります。
CDの再生時間は表示されているが音が出ない。	ミックスモードのディスクで音楽以外のトラックを再生しようとしていませんか？	音楽データのトラックを選んで再生してください。

カメラシステム

※ナビゲーションシステム付車はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
※画質を調整することができます。（P.176）

バックビューモニター

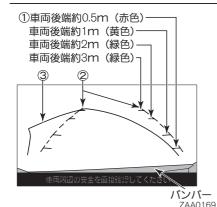
電源ポジションがONのときにセレクトレバーをRに入れると作動します。
車の後方の状況を確認して後退させることができます。

⚠ 警告

- バックビューモニターは、後退操作を補助するシステムです。後退するときは、直接目で後方及び周囲の安全を確認しながら運転してください。

⚠ 注意

- バックビューモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

表示線の見かた

①距離目安ライン	車両後方の距離の目安を示します。
②車幅目安ライン	後退したときの車幅の目安を示します。
③予想進路線	そのまま後退したときの予想進路の目安を示します。 予想進路線はハンドルを切った角度に合わせて動き、ハンドルが中立状態になると消えます。

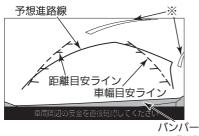
⚠ 注意

- バッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる軌跡を表示する場合があります。その場合は、エンジン始動後にハンドルを左右いっぱいに切り、その後カーブなどが少ない道を5分以上走行してください。
- エンジン停止中にハンドルを操作すると、実際の予想進路線と異なる軌跡を表示する場合があります。その場合は、エンジン始動後にハンドルを左右いっぱいに切ってください。

使いかた

画面に表示される目安ラインを利用して駐車する例を説明します。

①セレクトレバーをRにします。

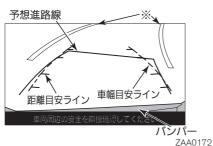
②予想進路線が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながら、ゆっくりと後退します。

ZAA0170

※ 直線上の区画線です。

ZAA0171

③車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の区画線が平行になるようにハンドルを操作します。

ZAA0172

※ 直線上の区画線です。

ZAA0366

④車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行になったらハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、ゆっくりと後退します。

知識

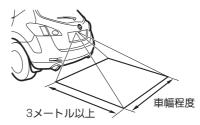
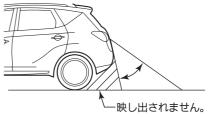
- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際には平行ではない場合があります。
- 前記と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドルの操作も左右逆になります。
- バックビューモニターを表示中には、バックビューモニターとサイドブラインドモニターを切り替えながら使うことができます。（P.203）
- バックビューモニター使用時でもオーディオの一部の機能は操作することができます。

バックビューモニターの注意点

⚠ 注意

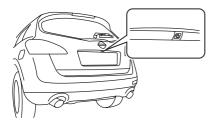
- 絶対に画面の映像だけを見ながら後退しないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。後退するときは、後方や周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見るのと同様に左右反転させた鏡像です。
- 画面に表示される距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線はあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによって距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線の位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。

■映し出す範囲

バンパー後端から車の後方を映します。

ZAA0311

ZAA0312

アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

■カメラ

ZAA0174

注意

- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、バックビューモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

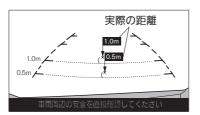
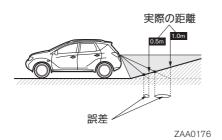
カメラレンズのお手入れ…P.246

■映像と実際の路面との誤差について

次のような場合には、画面の映像と実際の路面状況（距離や進路など）に誤差が生じます。

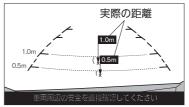
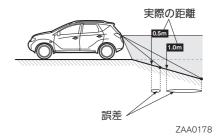
急な上り坂が後方にあるとき

後方に上り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示されます。

● 上り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。

ZAA0175

ZAA0176

急な下り坂が後方にあるとき

後方に下り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示されます。

● 下り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。

ZAA0177

ZAA0178

立体物が近くにあるとき

距離目安ライン、車幅目安ラインは平面物（道路など）を対象にしています。そのため、張り出し部分のある立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示される場合があります。

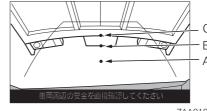
例1

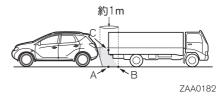
● 予想進路線はトラックの車体に触れていないため、ぶつからないように見えます。
しかし、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。

ZAA0179

ZAA0180

例2

● Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。

ZAA0181

ZAA0182

サイドブラインドモニター

サイドブラインドモニターは、電源ポジションがAcc又はONのとき、カメラスイッチを押すと作動します。
車の左側前輪付近から前方をモニターで確認することができます。

警告

- サイドブラインドモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

注意

- サイドブラインドモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

カメラスイッチの使いかた

- カメラスイッチを押すとサイドブラインドモニターが作動します。サイドブラインドモニター表示中に再度カメラスイッチを押すと、サイドブラインドモニターを表示する前の画面に戻ります。

ZAA0225

- サイドブラインドモニターの表示中でも、切り替えたいスイッチを押すと画面が切り替わります。

知識

- バックビューモニターを表示中には、バックビューモニターとサイドブラインドモニターを切り替えながら使うことができます。(P.203)
- カメラスイッチを押すと、画面はサイドブラインドの映像に切り替わりますが、テレビ★などの音声は聞こえます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■自動OFF機能（サイドブラインド車速連動）の使いかた

サイドブラインドモニター作動時、車速が上がる（約20km/h以上）と画面を自動的に元に戻す機能です。

設定のしかた

①設定スイッチを押します。
②カメラを選び、決定スイッチを押します。
③サイドブラインド車速連動を選び、決定スイッチを押します。
・設定がOFFのときは、車速に関係なくサイドブラインドモニターが作動します。

ZAA0226

■3分タイマー

カメラスイッチを押してから約3分後に自動的に元の画面に戻す機能です。

●セレクトレバーがR以外のときに作動します。（ただし、タイマー作動中に設定や状態表示などのスイッチを押すと、キャンセルされます。）

■バックビューモニターと組み合わせて使うとき

バックビューモニターとサイドブラインドモニターの映像を切り替えながら使うことができます。

●縦列駐車をするときなど、画面を切り替えることで後方と左側面を確認することができます。

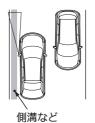
①セレクトレバーをRにします。
・画面がバックビューモニターに切り替わります。
②カメラスイッチを押します。
・画面がサイドブラインドモニターに切り替わります。
③バックビューモニターに切り替えたいときは、再度カメラスイッチを押します。
・スイッチを押すごとに画面が切り替わります。

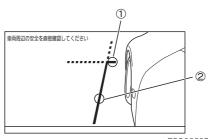
使用例

以下のようなときに使うと便利です。

道路端への幅寄せ駐車

ESG0387Z

狭い道でのすれ違い

ESG0388Z

表示線の見かた

ESG0389Z

①前端目安ライン	車両前方の位置の目安を示します。 延長部分が破線で表示されます。
②側方目安ライン	ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。 延長部分が破線で表示されます。

知識

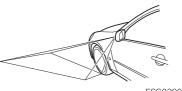
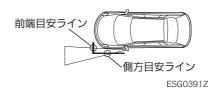
- ターンランプの光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、故障ではありません。

サイドブラインドモニターの注意点

⚠ 注意

- 絶対に画面の映像だけを見ながらの運転はしないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。運転するときは、前進、右左折するときは、周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。
- 画面に表示される前端目安ライン、側方目安ラインはあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによって前端目安ライン、側方目安ラインの位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。
- 方向指示器の光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、異常ではありません。

■映し出す範囲

車の左前輪付近から左前方を映します。

ESG0390Z

ESG0391Z

■カメラ

ESG0392Z

- 補助照明は赤外線照明を使用しているため、夜間でも映像を映し出すことができます。

注意

- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、サイドブラインドモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

知識

- 赤外線照明は目には見えません。

カメラレンズのお手入れ…P.246

フロントサイドビューモニター★

詳しくは、フロントサイドビューモニターに付属の取扱説明書をお読みください。

フロントサイドビューモニターは、電源ポジションがONで停車又は低速走行時にフロントサイドビューモニタースイッチを押すと作動します。
車の前方の両側をモニターで確認することができます。

警告

- フロントサイドビューモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

注意

- フロントサイドビューモニターの映像は、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なる場合があります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、サイドブラインドモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

知識

- セレクトレバーがRのとき、フロントカメラスイッチを押してもフロントサイドビューモニターには切り替わりません。
- フロントカメラスイッチを押すと、画面はフロントサイドビューモニターの映像に切り替わります。しかしテレビ★などの音声は聞こえます。
- フロントサイドビューモニター使用時は、一部を除き、他の画面には切り替わりません。しかし、エアコン、オーディオ、テレビ★、ハンズフリーフォン★の一部の機能は操作することができます。
- フロントサイドビューモニターの映像を表示中にフロントカメラスイッチを押すと、映像が乱れたり、ビープ音が鳴ることがあります。
- 車両の状態によりフロントサイドビューモニターの映像が映らなかったり、ナビゲーションシステムなどの他の画面が表示されることがあります。

故障かな…と考える前に

故障かな？		確認すること	対処方法
フロントサイドビューモニター サイドブラインドモニター バックビューモニター	映像の映りが悪い	カメラレンズの前面ガラスが汚れていませんか？	水を含ませた柔らかい布などで軽くふいてください。（P.246）
		カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着していませんか？	柔らかい布などで軽くふいてください。（P.246）
		太陽光や他車のヘッドランプの光が直接カメラレンズ面に当たっているためで故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。	
		温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したためで故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。	
		暗い所や夜間時には映りが悪くなることがありますが故障ではありません。	
	映像にちらつきが出る	蛍光灯などの照明の下にいるためで故障ではありません。	
	実際の色味と異なる	カメラの特性のためで故障ではありません。	
バックビューモニター	映像が映らない	セレクトレバーがRになっていますか？	セレクトレバーをRにしてください。
	映像が正しい方向を向いていない	バックドアが開いていませんか？	バックドアを閉めてください。
	車の側方の映像を映している	サイドビューモニターに切り替わっていませんか？	バックビューモニターに切り替えてください。（P.203）
	映像が見づらい	カメラに強い光や反射光が入ったためで故障ではありません。	
	映像にスミヤ（※1）が入る	バンパーなどから強い反射光が入ったためで故障ではありません。	

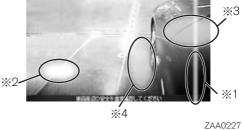
故障かな？		確認すること	対処方法
サイドブラインドモニター	映像が映らない	カメラスイッチが押されていますか？	カメラスイッチを押してください。
	映像が正しい方向を向いていない	助手席側のドアが開いている、又は半ドアになっていませんか？	助手席側のドアを閉めてください。
		助手席側のドアミラーが格納されていませんか？	助手席側のドアミラーを開けてください。
	車の後方の映像を映している	バックビューモニターに切り替わっていませんか？	サイドブラインドモニターに切り替えてください。
	夜間の照明が暗い	ドアミラーの補助照明のカバーが汚れていませんか？	水を含ませた柔らかい布などで軽くふいてください。（P.246）
		画面の明るさやコントラストを調整してください。（P.174）	
	映像が青っぽい	暗い所や夜間時のためで故障ではありません。	
	映像が暗い	夜間雨天時に補助照明の光が鏡面反射したためで故障ではありません。	
	映像にスミヤ（※1）が入る	フェンダーなどから強い反射光が入ったためで故障ではありません。	
	映像にゴースト（※2）やハレーション（※3）、ターンランプの光（※4）のような現象が出る	直接カメラに強い光が入ったり、夜間や暗いところで方向指示器や非常点滅表示灯を作動させたためで故障ではありません。	
フロントサイドビューモニター	フロントサイドビューモニターの映像が映らない。（黒画面になっている）	車速が速くありませんか？	低速で走行するか、停車してください。
		パーキングブレーキがかかっていませんか？	パーキングブレーキを解除してください。
		セレクトレバーがRになっていませんか？	セレクトレバーをR以外にしてください。
	映像にスミヤ（※1）が入る	バンパーなどから強い反射光が入ったためで故障ではありません。	

※1　スミヤ　：方向指示器の強い光が上下方向に光の帯のように出たもの。

※2　ゴースト　：方向指示器の光がカメラの中で乱反射し、映像上の違う箇所に光が現れたもの。

※3　ハレーション　：方向指示器の発光で周囲が白っぽくにじんだもの。

※4　ターンランプの光　：方向指示器の光が地面に映ったもの。

ZAA0227

車両情報の確認、車両設定のしかた

車両情報

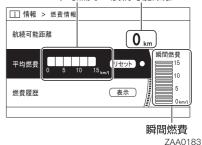
●燃費情報、メンテナンス情報を確認できます。

①情報スイッチを押し、車両情報を選びます。
②確認したい情報を選び、決定スイッチを押します。

ESH0759Z

燃費情報

●航続可能距離、平均燃費、瞬間燃費を確認できます。

ZAA0183

■航続可能距離

●現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

> **アドバイス**
>
> ●航続可能な距離が十分であっても、燃料計が空量に近かったり、燃料残量警告（P.108）が点灯した場合にはすみやかに燃料を補給してください。

■平均燃費

リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

- リセットするときは、リセットを選び決定スイッチを押します。

知識

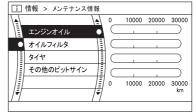
- リセットすると平均燃費履歴に保存されます。

■平均燃費履歴を確認するとき

- 表示を選び、決定スイッチを押します。
  過去10回分の平均燃費履歴を表示します。

ZAA0184

メンテナンス情報

4種類のメンテナンス項目について使用距離を確認したり、お知らせ時期を設定することができます。

ESH0762Z

①リストから設定したい項目を選び、決定スイッチを押します。

②走行距離リセット、距離設定、お知らせ表示を設定します。

ZAA0185

走行距離リセット

走行距離をリセットし「0」にします。

- （走行距離リセット）を選び、決定スイッチを押します。

距離設定

お知らせ表示を表示する距離を設定します。

- 500km単位で、最長30,000kmまで設定できます。

お知らせ表示

距離設定した距離に達したことを表示します。

- 「お知らせ表示」はエンジンを始動（又は電源ポジションをAccに）したとき、設定した距離に達していると表示します。

ESH0764Z

知識

- 表示した「お知らせ表示」は、（走行距離リセット）をリセットするか、お知らせ表示の設定を解除すると消灯します。
- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

車両設定

車両の各種機能を設定することができます。
電源ポジションがONのとき設定できます。

設定項目	内　　容
ドアロック解除時自動ルームランプ点灯	ドアの解錠に連動して、室内照明（マップランプ、リヤパーソナルランプ）が点灯します。 キー連動室内照明システム…P.226
オートライト感度調整	オートライトの明るさ感度設定 ＋：敏感 －：鈍感
降車時ステアリング跳ね上げ★	ハンドルの退避・復帰機能を作動させます。 シートの退避・復帰機能…P.67
降車時シート退避★	シートの退避・復帰機能を作動させます。 シートの退避・復帰機能…P.67
車両設定の初期化	車両設定を初期設定に戻します。

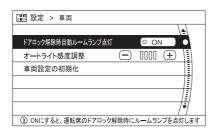
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■設定のしかた

①電源ポジションをONにします。

② 設定 スイッチを押します。

③リストから 車両 を選び、 決定 スイッチを押します。

④設定したい項目を選び、 決定 スイッチを押します。

ZAA0361

エアコンの使いかた

オゾンセーフフルオートエアコン★
プラズマクラスターイオン®フルオートエアコン★

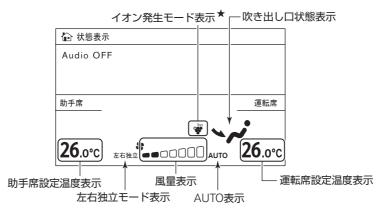
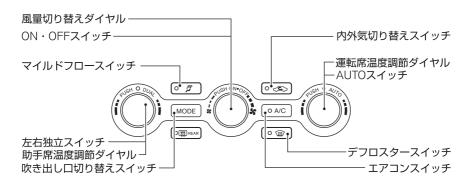
●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
●エアコンを操作すると、画面に作動状態を表示します。

■エアコン画面表示

ZAA0075

■操作スイッチ

ZAA0852

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

①AUTOスイッチを押します。

ZAA0853

- 表示灯が点灯し、画面にエアコン操作画面が表示されます。

知識

- エアコンスイッチの表示灯が消灯しているときは、スイッチを押して点灯させます。

ZAA0188

②希望の設定温度に調節します。

ZAA0854

- 温度の調節範囲は18～32℃です。

③内外気切り替えスイッチを約2秒間押します。

ZAA0190

- 表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

■止めかた

ON・OFFスイッチを押します。

ZAA0855

- エアコンが止まり、エアコン使用前の画面に戻ります。

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると画面のAUTO表示は消えますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

設定を変えて使うとき

■内気循環・外気導入の切り替えかた

ZAA0190

●内外気切り替えスイッチを押すごとに内気循環、外気導入に切り替わります。
●内外気切り替えスイッチを約2秒間押し続けると、2回点滅し自動制御に切り替わります。
●自動制御中は制御に応じて表示灯が点灯／消灯します。

モード	表示灯	使用目的
内気循環	ZAA0087	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入	ZAA0091	外気を取り入れたいときや、たばこの煙などを外に出したいとき。
自動制御	ZAA0313	車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

■エアコンの切り替えかた

ZAA0188

●エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動/停止が切り替わります。
　作動：表示灯が点灯
　停止：表示灯が消灯
●外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

ZAA0856

●風量切り替えダイヤルで切り替えます。
　＋：風量を多くする
　－：風量を少なくする
●風量は画面に表示されます。

■吹き出し口の切り替えかた

ZAA0193

●吹き出し口切り替えスイッチを押して切り替えます。

各吹き出し口の使用目的

使用目的	画面表示	吹き出し口
上半身に送風したいとき	ECG0011Z	ZAA0194
上半身、足元に送風したいとき	ECG0012Z	ZAA0195
足元に送風したいとき	ECG0013Z	ZAA0196
足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき	ECG0014Z	ZAA0197

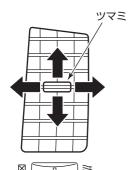
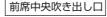
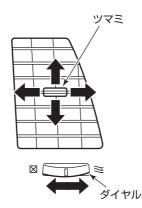
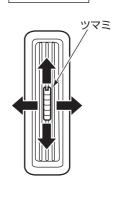
吹き出し風向の調節

● 風向を調節したり、風量の調節をすることができます。
(閉：☒、開：≋)

前席左右吹き出し口

後席吹き出し口

ZAA0198

⚠ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

知識

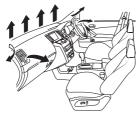
- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

■窓ガラスのくもりの取りかた

ZAA0199

- デフロスタースイッチを押します。（表示灯が点灯）

- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。（表示灯が消灯）

吹き出し口

ZAA0200

注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

■運転席と助手席を別々に温度調節する

ZAA0857

①左右独立スイッチを押します。（表示灯が点灯）
②運転席側と助手席側の温度調節ダイヤルで別々に温度調節することができます。（左右独立モード）

- 解除するときは、もう一度スイッチを押します。（表示灯が消灯）

知識

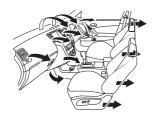
- 助手席側の温度調節を行っても、自動的に左右独立モードに切り替わります。
- デフロスタースイッチの表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。

■間接的な送風にする

ZAA0202

●マイルドフロースイッチを押すと、上半身へ間接的な送風をします。
（表示灯が点灯）

●止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（表示灯が消灯）

吹き出し口

ZAA0203

アドバイス

- マイルドフロー作動中にデフロスタースイッチをONにすると、マイルドフローがOFFになります。
- 前席の上半身の風量を強くしたいときは、スイッチをOFFにしてください。

プラズマクラスターイオン®エアコンについて★

プラズマクラスターイオン®エアコンは、エアコンの吹き出し風にプラズマクラスターイオンを含ませ、車内の空気質を整えます。

知識

- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオン及びPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

- エアコンを作動させると自動的にクリーンモードが作動します。それ以降は約15分ごとにイオンコントロールモードとクリーンモードが交互に切り替わります。

- 作動しているモードによって、イオン発生モード表示の表示色が変わります。

<u>**クリーンモード：青色**</u>

・ほぼ同量のプラスとマイナスのイオンを発生させることで、車内を除菌します。

<u>**イオンコントロールモード：緑色**</u>

・マイナスイオンを多く発生させることで、空気中のイオンのバランスを整えます。

ZAA0104

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

アドバイス

- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

ESA1656Z

ZAA0206

■クリーンフィルターについて

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：
1年ごと又は12,000km走行ごと

アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

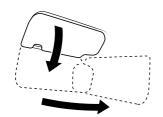
本車両のエアコンガスはHFC134a（R134a）を使用しています。

アドバイス

- エアコンガスは必ずHFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

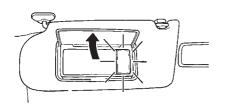
●前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
●横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。

ESA1660Z

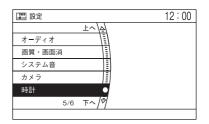
照明付バニティミラー

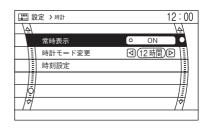
●サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。

ZAA0044

時　計

ナビゲーションシステム付車は、別冊の取扱説明書をお読みください。

電源ポジションがAcc又はONのとき表示します。

①設定スイッチを押します。
②時計を選び、決定スイッチを押します。

ZAA0208

③設定したい項目を選び、決定スイッチを押します。

ZAA0209

④項目によりマルチファンクションスイッチで調整し、決定スイッチを押します。

ZAA0210

項　目	調整内容
常時表示	画面上の時計表示のON/OFFを設定します。
時計モード変更	12時間／24時間表示を切り替えます。
時刻設定	時刻を設定します。

知識

- バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

室内照明

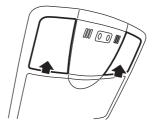
アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

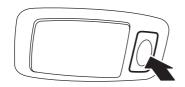
知識

- ドア連動スイッチがDOOR位置でドアを開けたままのときは、マップランプ及びリヤパーソナルランプのスイッチを押し戻しても常時点灯します。

■マップランプ

- ランプを押すごとに点灯・消灯します。

ZAA0046

■リヤパーソナルランプ

●スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

ZAA0047

■ドア連動スイッチ

●ドア連動スイッチの位置により、次のようにマップランプとリヤパーソナルランプの点灯・消灯のしかたを変えられます。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。(電源ポジションがOFF又はLOCKのときは、ドアを閉めると約15秒間点灯後、消灯します。)
OFF	消灯

ESG0354Z

アドバイス

バッテリーセーバー

- ドア連動スイッチがON又はDOOR位置にあるとき、ドアを開けたまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して室内照明が点灯・消灯します。
ドア連動スイッチがDOOR位置のときに作動します。

乗車時

●運転席ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯後、消灯します。

●室内照明点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

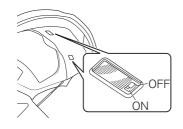
降車時

●電源ポジションをOFF又はLOCKにすると室内照明が約15秒間点灯後、消灯します。

●室内照明点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

■ラゲッジルームランプ

電源ポジションの位置に関係なく、次のように点灯、消灯します。

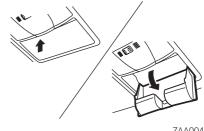
スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	通常はこの位置で使います。 バックドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

ESE0314Z

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させせないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

オーバーヘッドコンソール

サングラスなどを入れることができます。

- ふたを押すと開きます。
- 閉めるときは、ロックするまで押し戻します。

ZAA0048

⚠ 注意

- 開閉は停車中に行い、開けたまま走行しないでください。また、重量のある物を入れないでください。落下して思わぬケガにつながるおそれがあります。
- 炎天下での駐車は大変高温になりますのでサングラス、メガネ、ライターなどを入れたままにしないでください。変形するおそれがあります。

カップホルダー

⚠ 警告

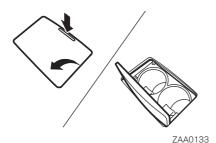
- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

■前席用カップホルダー

- ふたの前側を押して開きます。
- 使わないときは、ふたを押し戻します。

ZAA0133

■後席用カップホルダー

- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。

ZAA0050

グローブボックス

⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

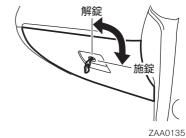
■開閉のしかた

●ノブを手前に引いて開けます。
●閉めるときは、前方へ押してロックします。

ZAA0134

■施錠・解錠のしかた

●メカニカルキー（P.36）で施錠、解錠します。
●メカニカルキーは半分ほど差し込んだ状態で止まります。

ZAA0135

センターコンソールボックス

注意

- コンソールボックスを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

知識

- コンソールボックス内には、電源ソケット（P.231）、コンソールボックス後席側には外部機器の入力端子（P.192）があります。
AUX（外部機器）…別冊

上段

- 助手席側のロックノブを引き上げ、ふたを開けます。
- 閉めるときは、ふたを押してロックさせます。

ZAA0119

下段

- 運転側のロックノブを引き上げ、ふたを開けます。
- 閉めるときは、ふたを押してロックさせます。

ZAA0120

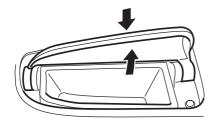
センターコンソールリヤポケット

- ロックノブを引きながら、引き出します。
- 使わないときは、格納しておきます。

ZAA0121

コンソールポケット

セレクトレバーの左側にあります。

- ふたを押して開きます。
- 閉めるときは、ふたを押し戻します。

ZAA0122

> **知識**
>
> - コンソールポケット内側のトレイは取り外すことができます。

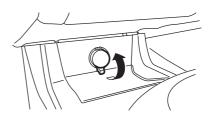
電源ソケット

電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

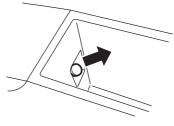
カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

センタークラスター下

- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。

ZAA0123

センターコンソールボックス内

- キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときはキャップを閉めます。

ZAA0124

ラゲッジルーム内

●ふたを開けて使います。

●使わないときは、ふたを閉めます。

ZAA0125

注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

アドバイス

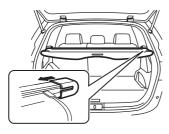
- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

トノカバー★

ラゲッジルームの積荷を覆うときに使います。

- カバー（後ろ側）をバックドア側に引き出してフックに固定します。
- カバー（前側）のフックを後席のヘッドレスト部に固定します。

ZAA0126

- トノカバー本体を取り外すときは、巻き取った状態で取り付け部分を内側へ引きながら取り外します。

ZAA0127

アドバイス

- 後席シートの背もたれを倒すときは、カバー（前側）のフックをヘッドレスト部から外してください。

アシストグリップ

前席及び後席の左右に付いています。
後席左右にはコートフックが付いています。

- 引き出して使います。

ZAA0128

⚠ 注意

- SRSカーテンエアバッグ付車は、コートフックに先のとがった物を掛けないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

アドバイス

- コートフックには、1kg以上の物を掛けないでください。破損するおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ラゲッジサイドボックス

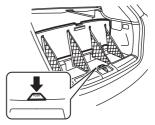
ラゲッジルーム左側に小物入れがあります。

●つまみを引いてふたを開けます。

ZAA0129

ラゲッジアンダーボックス

ラゲッジフロアボードの下にあります。

●ラゲッジフロアボード手前のボタンを押すと開きます。

ZAA0130

●閉めるときはロックするまで押し戻します。

ラゲッジ分割機構

ネットを取り外し、仕切りを調節することができます。

ZAA0131

アドバイス

● ラゲッジアンダーボックスに10kg以上の物を置かないでください。破損するおそれがあります。

ラゲッジフック

ラゲッジネットを固定するときなどに使います。

ZAA0132

アドバイス

- Aタイプのフックには10kg、Bタイプのフックには3kg以上の力がかからないようにしてください。破損するおそれがあります。

フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。

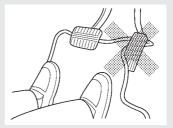
ZSS0043

※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。

ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために……………………………… 238

雨の日の快適ドライブ …………………… 238
夏の快適ドライブ ………………………… 239
寒冷時の取り扱い ………………………… 240
タイヤチェーンについて ……………… 244

●お手入れのしかた………………………………… 245

外装のお手入れ …………………………… 245
内装のお手入れ …………………………… 248
ウオッシャー液の補給 ………………… 250
ワイパーの交換 …………………………… 251
タイヤの交換 ……………………………… 252

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を（デフロスター）にして、吸い込み口は外気導入にします。

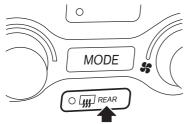
冬でもエアコンを活用してください。

窓ガラスのくもりの取りかた…P.220

知識

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.137）を使い、くもりを取ってください。

ZPA0099

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。（P.251）

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

オーバーヒートしたときは…P.261

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。

TCA0134Z

警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
  また、車内が高温になるので、カセット、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータ（エンジンオイル）…P.286

■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
50%	約−35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

サービスデータ（冷却水）…P.287

アドバイス

- 工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P.279）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P.244）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P.250

⚠ 注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をお使いください。
詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

タイヤチェーンについて…P.244

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。

  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。
  洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

タイヤチェーンについて

20インチタイヤ装着車

- 20インチタイヤには日産純正タイヤチェーンの設定がありません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

18インチタイヤ装着車

- タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、スペアタイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- タイヤチェーンを装着すると、アルミホイールに傷をつけるおそれがあります。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

●塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
- ・ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
- ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
- ・ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。

・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠ 注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

アンテナの外しかた…P.178

自動洗車機

ドアミラー（P.73）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 洗車機を使うときは必ずアンテナを外してから行ってください。破損するおそれがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

カメラレンズのお手入れ

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませふき取ります。さらに乾いた柔らかい布でふき取ります。

アドバイス

- カメラレンズをアルコール、ベンジン、シンナーなどでふかないでください。変色などの原因になります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アルミロードホイールのお手入れ

- 中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  - ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
  - ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。（体温以下が目安）
  - ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
  - ・硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。
フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。
フロアカーペット…P.236

TCA0145Z

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

TCA0146Z

本革シートのお手入れ★

■通常のお手入れ

ガーゼなど柔らかい布でふきます。

■水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

■油性の汚れを取るとき

①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2～3％）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。

アドバイス

- 直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- 水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。

知識

- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

バックドアガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

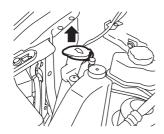
メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

アドバイス

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

ウオッシャー液の補給

- ウオッシャー液が少なくなると、車両情報ディスプレイに警告表示（P.107）します。
  警告表示されたときは早めに補給してください。
- ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ウオッシャー液は日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
  ウオッシャータンク容量…P.287

ZSD0005

注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

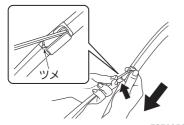
- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
  塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

ワイパーの交換

ワイパーブレードの交換

①ワイパーブレードを持ち上げ、ブレードを少し傾けます。
②ブレードのツメを押しながらブレードを矢印の方向に引きます。

ESE0953Z

③ブレードをアームから取り外します。
④新しいブレードを取り付けます。
取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ブレードが確実に固定されていることを確認します。

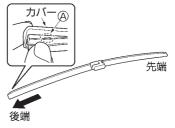
注意

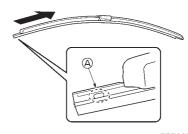
- 交換するときは、ワイパーアーム及びワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

ワイパーゴムの交換

①ワイパーアームからワイパーブレードを取り外します。
②ワイパーゴムをⒶ部（後端）側からカバーをめくるようにして矢印方向にスライドし、取り外します。

ESE0954Z

③取り付けるときは、取り外したときと逆の手順で行います。
・ワイパーゴムのⒶ部がない側からブレードに沿って差し込み、ブレードのツメをⒶ部に入れて固定します。

ESE0955Z

アドバイス

- ワイパーゴムを取り外すときは、カバーを無理に引っ張らないで下さい。無理に引っ張ると切れるおそれがあります。

知識

- ワイパーゴムに石けん水を塗ると脱着しやすくなります。

タイヤの交換

注意

- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■タイヤの位置交換（ローテーション）

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。
タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

タイヤ交換のしかた…P.279

TSA2431Z

注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

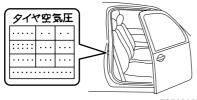
知識

- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

■タイヤ空気圧の点検

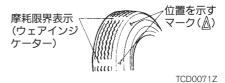
- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

TCE0005Z

⚠ 注意

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。

TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDCシステムが正常に作動しないことがあります。
  次のようなタイヤの装着はしないでください。
  - 摩耗差の大きいタイヤの装着
  - 前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
  - サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

万一のとき 6

●発炎筒の使いかた……………………………… 256

●路上で故障したときは………………………… 257

●けん引するときは……………………………… 258

　他車にけん引してもらうとき　…………… 258
　後ろ側のフックについて　………………… 260

●オーバーヒートしたときは…………………… 261

●バッテリーがあがったときは………………… 262

●ヒューズを点検・交換するときは…………… 264

●電球（バルブ）を交換するときは…………… 266

●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて……… 273

　格納場所　…………………………………… 273
　スペアタイヤについて　…………………… 274
　ジャッキアップのしかた　………………… 276

●パンクしたときは……………………………… 279

　タイヤ交換のしかた　……………………… 279

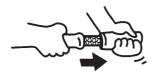
●事故がおきたときは…………………………… 283

発炎筒の使いかた

故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。

TCA0157Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。

TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。

TCA0159Z

⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。
安全な場所に退避できないときは、発炎筒（P.256）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

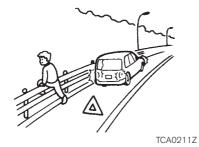
①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

TCA0210Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

TCA0211Z

④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。
②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。

TCA0551Z

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

⚠ 注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。

TCA0212Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠ 警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

⚠ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 4WD車はけん引してもらう場合、必ず駆動モード切り替えスイッチをAUTOに切り替えてください。LOCKモードのままけん引すると、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります
- 4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

アドバイス

- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①4WD車は駆動モード切り替えスイッチをAUTOに切り替えてください。
ALL MODE4×4…P.155

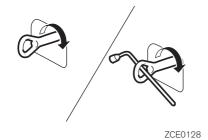
②カバーの溝にジャッキハンドルバーの先端や、マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。

ZCE0569

アドバイス

- 工具に布などをあてながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

③けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。
工具…P.273

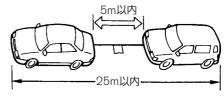
ZCE0128

④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。

TSA2438Z

⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。

ZCE0403

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
サービスデータ
さくいん

⑦パーキングブレーキを解除します。
⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

TCC0130Z

● 使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

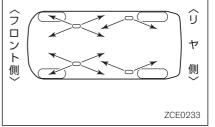
後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは船舶輸送時の固定専用です。
けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。

ZCE0129

アドバイス

- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴を使い固定してください。
- リヤ左側を内側に引く場合は、燃料タンクに干渉するおそれがありますので注意してください。

ZCE0233

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温計（P.97）がオーバーヒートの範囲を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

> **⚠ 警告**
> - エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
> - エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

■処置のしかた

①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

> **⚠ 警告**
> - 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
> エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③水温計の針が下がってきたら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。

TSB0315Z

④冷却水が不足しているときは、ラジエーター（P.289、290）とリザーバータンク（P.289、290）に冷却水を補充してください。

・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

> **アドバイス**
> - 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①〜④の作業を繰り返し行ってください。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- ●スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ●ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ●ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

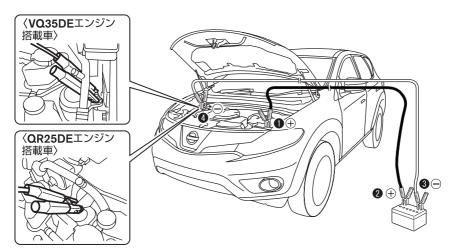
①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

②ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子
❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子
❹自車のエンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）

⚠ 警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
  - ・ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
  - ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

③救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

④自車のエンジンをかけます。

・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。

・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑤ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

⚠ 注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

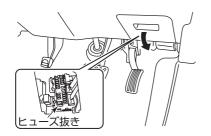
- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

ヒューズを点検・交換するときは

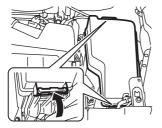
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルームにあります。

運転席足元

ZCE0133

エンジンルーム

ロックを外してふたを開けます。

ZCE0134

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスの裏側に表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの交換のしかた

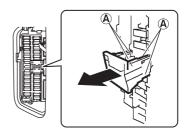
①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
②ヒューズボックスのふたを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

TCG0005Z

アドバイス

- 下記のイラストのような部品が付いている場合は、その部品の中にもヒューズがあります。中のヒューズを点検・交換するときは、Ⓐを上下につまみながら矢印の方向に引き抜いてください。

ZCE0564

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。

TCE0058Z

警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

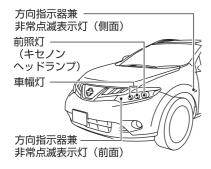
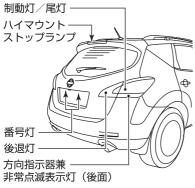
知識

- エンジンルーム内のヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

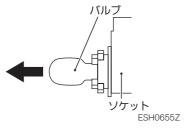
■外装ランプの位置

ZCE0571

- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
  - ・前照灯（キセノンヘッドランプ）
  - ・制動灯／尾灯
  - ・ハイマウントストップランプ
  - ・方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

⚠ 警告

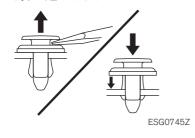
- キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

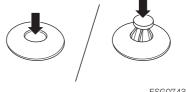
■バルブの外しかた

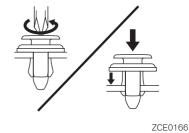
各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。

■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。
以下の方法で、各クリップを脱着してください。

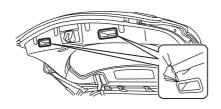
クリップA

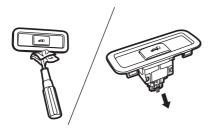
●切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
●取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。

クリップB

●先の細い工具などでクリップの中央部を押し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
●取り付けるときは、クリップの中央部を下から押し出してから取り付け、指でクリップの中央部を押し込みます。

クリップC

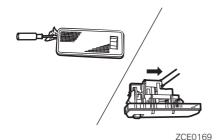
●プラスドライバーで、ロック部を反時計回りに回してロックを解除してから引き抜きます。
●取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。

■バックドアフィニッシャーインナーの外しかた

交換するバルブによってはバックドアフィニッシャーインナーを外す必要があります。

①バックドアグリップを外します。

ZCE0167

②リモコンオートバックドア付車はオートバックドアスイッチカバーを外し、コネクターを外します。

ZCE0168

③ラゲッジルームランプを外し、コネクターを外します。

ZCE0169

④クリップBを外し、バックドアフィニッシャーインナーを下方向に引きながら外します。

ZCE0148

⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの㊀端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（P.287）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
  点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

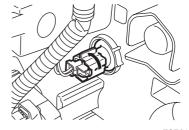
⚠ 注意

- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。

車幅灯

①ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0141

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

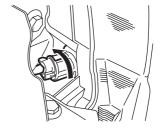
方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）

①クリップAを外し、左右のラジエーターグリルアッパーを外します。

ZCE0572

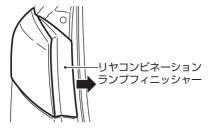
②クリップCとクリップを外し、ラジエーターグリルを車両前方に引いて外します。

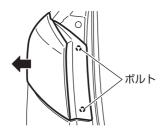
ZCE0573

③ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0144

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

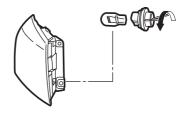
方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）

①お手持ちの工具（マイナスドライバーなど）で裏側のツメを外しながら、リヤコンビネーションランプフィニッシャーを外します。

ZCE0574

②お手持ちの工具でボルトを外し、リヤコンビネーションランプを車両横方向に引いて取り外します。

ZCE0575

アドバイス

- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

③ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0576

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

後退灯

①バックドアフィニッシャーインナーを外します。（P.268）

②お手持ちの工具を使ってナット（3箇所）を外し、バックドア側のリヤコンビネーションランプを外します。

アドバイス

- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

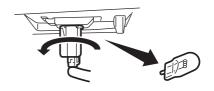
③ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0577

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

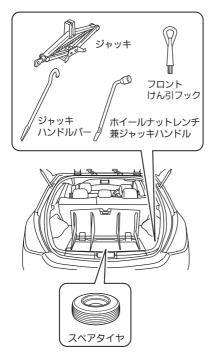
①バックドアフィニッシャーインナーを外します。（P.268）

②ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0150

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤは、ラゲッジルームに格納されています。

⚠ 注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.256）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

スペアタイヤについて

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。
タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。

⚠ 注意

- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
  スペアタイヤの空気圧は420kPa（4.2kg/cm^2）です。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5〜7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。
  空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  - ・スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
  - ・スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
  - ・スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
    雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、スペアタイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
  - ・スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

- スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

■スペアタイヤの取り出しかた

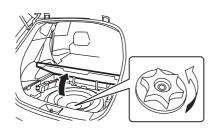
①トノカバー本体★（P.233）を取り外します。

②ラゲッジアンダーボックス（P.234）を開けます。

③ロックを解除して、ラゲッジアンダーボックスを取り出します。

ZCE0136

④奥のボードを持ち上げ、タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り出します。

●BOSEサウンドシステム付車は、ウーファーとタイヤを固定しているクランプを外して、ウーファーをラゲッジボックス左側に立てかけて、スペアタイヤを取り出します。

ZCE0396

●スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

アドバイス

- スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。
- BOSEサウンドシステム付車は、タイヤを取り出すときに、ウーファーのハーネスに引っ掛からないよう気をつけてください。ウーファーが落下し、破損するおそれがあります。

ジャッキアップのしかた

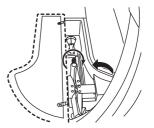
⚠ 警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。
  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

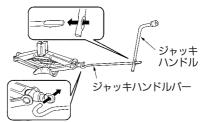
⚠ 注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
  - ・ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
  - ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
  - ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
  - ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
  - ・輪止めなどで車を固定してください。
  - ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
  - ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ジャッキの取り出しかた

- ラゲッジルーム右側のカバーを開け、ジャッキをゆるめて取り出します。

ZCE0139

■ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。
  格納場所…P.273

TCA0171Z

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

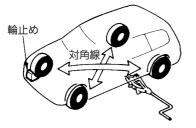
交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

> ⚠ **注意**
>
> ● やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。

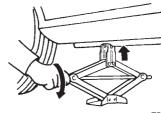
TSE0162Z

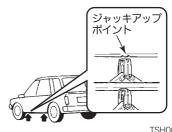
②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

TSA2453Z

> ⚠ **注意**
>
> ● やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

> **知識**
>
> ● 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

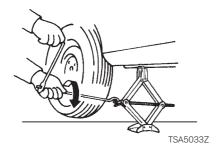
③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

TSA5032Z

ジャッキアップポイント

TSH0071Z

> **アドバイス**
>
> ● ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。

TSA5033Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

タイヤ交換のしかた

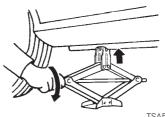
⚠ 注意

- タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
  走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。
- 人や荷物を降ろします。
- 必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- 工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

ジャッキアップのしかた…P.277
スペアタイヤの取り出しかた…P.275

TSE0162Z

②ジャッキをセットします。
- ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（P.277）の中央に入るまで上げます。
- スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

TSA5032Z

アドバイス

- スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

TCA0555Z

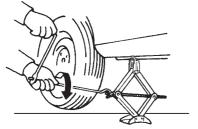
アドバイス

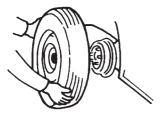
- タイヤを接地状態にして行います。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

TSA5033Z

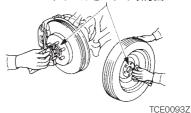
⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

⑤ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。

TSA1464Z

アドバイス

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

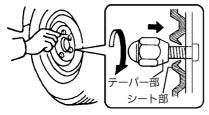
⑥ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

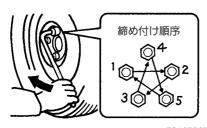
TCE0093Z

⚠ 注意

- 取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- 応急用タイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

⑦ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

TSB0368Z

⚠ 警告

- ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

⑧ナットを、図の順序で2〜3回に分けて締め付けます。

TCA0556Z

⑨ジャッキを下げます。
さらにナットを⑧の締め付け順序で十分に締め付けます。
- ホイールナット締め付けトルク
108N・m（11kg・m）

TCA0181Z

⚠ 注意

- ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

⑩パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。

⚠ 注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止
他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護
負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出
事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ
相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡
ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項　目		点　検　値	
オルタネーター・ウオーターポンプ・エアコンコンプレッサー・パワーステアリングポンプベルト		QR25DE	調整不要※
オルタネーター・エアコンコンプレッサー・パワーステアリングポンプベルト		VQ35DE	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3〜11mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	115mm以上	
パーキングブレーキ	踏みしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	5〜6ノッチ	

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項　目	適　用	規定量（ℓ）※1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	QR25DE	4.3	4.6	日産純正SMストロングセーブ・X　※2 （API：SM、SAE：0W－20） 日産純正SMエクストラセーブ・X （API：SM、SAE：0W－20）
	VQ35DE	4.3	4.6	日産純正SMストロングセーブ・X Eスペシャル （API：SM、SAE：5W－30）

※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。
※2：工場出荷時に充てんされているオイルです。

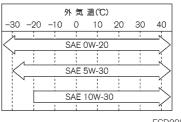
〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。
なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
日産純正銘柄のご使用をおすすめします。
指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。
（右表参照）
交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

APIマーク

AMERICAN PETROLEUM INSTITUTE
FOR GASOLINE ENGINES
CERTIFIED

ILSACマーク

TCB0064Z

ECD0023Z

<table>
<tr><th>項　　目</th><th colspan="2">適　　用</th><th>規定量（ℓ）※1</th><th>指定油脂（規格）</th></tr>
<tr><td rowspan="3">CVTフルード</td><td rowspan="2">QR25DE</td><td>2WD</td><td>7.3</td><td rowspan="3">日産純正CVTフルードNS-2 ※2</td></tr>
<tr><td>4WD</td><td>8.3</td></tr>
<tr><td colspan="2">VQ35DE</td><td>10.2</td></tr>
<tr><td>リヤデファレンシャルオイル</td><td colspan="2">4WD</td><td>0.55</td><td rowspan="3">日産純正デフオイルハイポイドスーパー
（API：GL－5、SAE：80W－90）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">トランスファーオイル</td><td rowspan="2">4WD</td><td>QR25DE</td><td>0.36</td></tr>
<tr><td>VQ35DE</td><td>0.31</td></tr>
<tr><td>パワーステアリングフルード</td><td colspan="2">全　車</td><td>1.0</td><td>日産純正パワーステアリングフルード</td></tr>
<tr><td>ブレーキフルード</td><td colspan="2">全　車</td><td>－</td><td>日産純正ブレーキフルード
No.2500（DOT3）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">冷却水</td><td colspan="2">QR25DE</td><td>7.6　※3</td><td rowspan="2">日産純正スーパーロングライフクーラント
（エンジンクーラント）</td></tr>
<tr><td colspan="2">VQ35DE</td><td>9.0　※3</td></tr>
<tr><td>ウオッシャー液</td><td colspan="2">全　車</td><td>4.5</td><td>日産純正ウインドウオッシャー液
● 外気温に応じて濃度を調節してください。</td></tr>
</table>

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。
なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。

※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードNS-2を必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。

※3：リザーバータンクのMAXレベル容量（0.8ℓ）を含みます。

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V−W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）		キセノンバルブ12−35	D2S
車幅灯		12−5	W5W
番号灯		12−5	W5W
制動灯／尾灯		LED	−
ハイマウントストップランプ		LED	−
後退灯		12−16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面	12−21（アンバー）	WY21W
	側面	12−5　※	−
	後面	12−21	WY21W

※：電球（バルブ）単体の交換はできません。

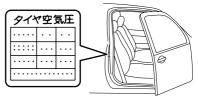
■タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
235/65R18	18×7 1/2 J	114.3mm（5穴）	50mm
235/55R20	20×7 1/2 J		

■タイヤ空気圧　　kPa（kg/cm²）

タイヤサイズ	空　気　圧	
	前　輪	後　輪
235/65R18	230（2.3）	230（2.3）
235/55R20		
T165/90D18　※	420（4.2）	

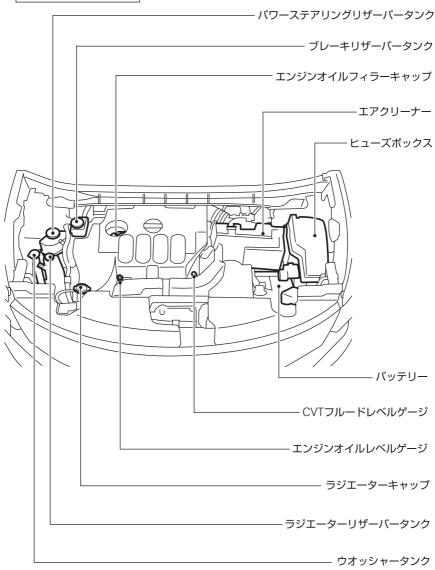
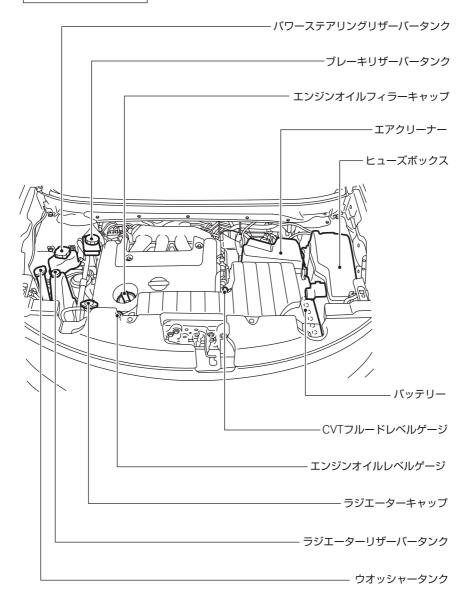
タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

※：応急用タイヤです。

TCE0005Z

■エンジンルーム内配置図

QR25DEエンジン搭載車

VQ35DEエンジン搭載車

ZTI0032

■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

アームレスト……72
アウターミラー（ドアミラー）……73
アクティブヘッドレスト……65
アシストグリップ……233
アラーム（インテリジェントキー）……124
アラーム（警報装置）……129
アラーム表示……101
アルミロードホイールのお手入れ……247
アンチロックブレーキシステム→エ：ABS
アンテナ……178

イ

ETC……別冊
イベントデータレコーダ……27
イモビライザー→エンジンイモビライザー
イルミネーションコントロール
スイッチ……98
インテリジェントキー……30
キー……33
KEY警告灯……122
電池の交換……37
ドアの施錠・解錠……38
メカニカルキー機能……36
リモートコントロール
エントリー機能……35
インテリジェントキー
［警報が鳴ったとき］……124
インナーミラー（ルームミラー）……75

ウ

ウインカー →ホ：方向指示器
ウインドーガラス
（パワーウインドー）……54
ウォーニング（警告灯）……116
ウオッシャー
ウオッシャー液（規定量）……287
ウオッシャー液残量警告……107
ウオッシャー液の補給……250
寒冷時の取り扱い……240
スイッチ……130
動けなくなったときは……257

雨滴感知式ワイパー……135
運転のしかた……138

エ

エアコン……215
エアバッグ
SRSエアバッグ……89
SRSエアバッグ警告灯……121
ASCD
（オートスピードコントロール）……160
ABS
ABS……163
ABS警告灯……120
LLC（冷却水）
寒冷時の取り扱い……240
タンク容量……287
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）
エンジンイモビライザー……36
表示灯（セキュリティー
インジケーター）……36
エンジンオイル
寒冷時の取り扱い……240
規定量……286
エンジンの始動・停止のしかた……139
エンジンフード……52
エンジンルームから蒸気が出ているとき
……261
エンジンルーム内配置図
QR25DEエンジン搭載車……289
VQ35DEエンジン搭載車……290
エンストして始動ができなくなったとき
……257

オ

オイル……286
応急用タイヤ→スペアタイヤ
オーディオについて……177
オートクロージャー……45
オートスピードコントロール
（ASCD）……160
オートドアメインスイッチ……48
オートマチック車の運転のしかた……148
オートライトシステム……131

オートレベライザー
（ヘッドランプ） ……………………131
オートロック機能 ……………………31
オーバーヒートしたときは …………261
オーバーヘッドコンソール …………227
ALL MODE 4×4 …………………155
オゾンセーフフルオートエアコン ……215
オドメーター …………………………97

カ

外気温度計 ……………………………100
外装のお手入れ ………………………245
カギ ……………………………………33
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、
タンク容量） …………………………56
カップホルダー ………………………228
カメラ
　サイドブラインドモニター …………202
　バックビューモニター ……………196
　フロントサイドビューモニター ……206
ガラスのお手入れ
（バックドアガラス） ………………249
寒冷時の取り扱い ……………………240
寒冷地用ワイパーブレードの装着 ……241

キ

キー ……………………………………33
KEY警告灯 ……………………………122
キー連動室内照明システム …………226
キセノンヘッドランプ ………………131
キックダウン …………………………22

ク

空気圧（タイヤ） ……………………288
駆動モード切り替えスイッチ ………155
駆動モード表示灯（LOCK）…………114
くもり取り
　デフロスター ………………………220
　リヤウインドーデフォッガー
　　スイッチ …………………………137
クラクション（ホーンスイッチ） ……137
クリアランスランプ→シ：車幅灯
クリープ現象 …………………………22
クリーンフィルター …………………223
CRUISE（クルーズ）表示灯 …………115
CRUISE（クルーズ）警告灯 …………122
車のお手入れ …………………………245
グローブボックス ……………………229

ケ

警告灯 …………………………………116
警報装置 ………………………………129
警報ブザー音別一覧表
（インテリジェントキー） …………128
けん引するときは ……………………258

コ

工具（格納場所） ……………………273
後席シート ……………………………70
航続可能距離 …………………………100
後退灯
　電球（バルブ）の交換 ……………266
　電球（バルブ）の容量 ……………288
故障警告灯（MIL）……………………117
故障したときは ………………………257
コンソールポケット …………………231

サ

サービスデータ ………………………285
サイドアンダーミラー ………………74
サイドブラインドモニター …………202
サイドミラー（ドアミラー） …………73
サンバイザー …………………………224

シ

シート
　お手入れ ……………………………248
　後席シート …………………………70
　前席シート …………………………62
シートベルト
　シートベルト警告灯 ………………120
　シートベルトの着用のしかた ………76
　シートベルト非着用警報
　（シートベルトリマインダー） ……129
　前席ロードリミッター付
　　プリテンショナーシートベルト ……83

CVT（セレクトレバー）……………143
CVT-M6（セレクトレバー）…………145
事故がおきたときは ………………283
室内照明 …………………………225
シフトロック解除ボタン ……………147
シフトロックシステム ……………… 23
車載工具 …………………………273
ジャッキ
　格納場所 ………………………273
　ジャッキアップのしかた …………276
車幅灯
　電球（バルブ）の交換 ……………266
　電球（バルブ）の容量 ……………288
充電警告灯 ………………………117

ス

水温計 ……………………………… 97
水温計がオーバーヒートの範囲を
示したとき ………………………261
スイッチの使いかた …………………130
スタイリッシュガラスルーフ ………… 58
ステアリングスイッチ（ASCD）……160
ステアリングスイッチ
（ナビゲーションシステム付車）……別冊
（ナビゲーションシステム無車）……194
ステアリング（ハンドル） …………… 61
スピードメーター …………………… 96
スペアタイヤ
　格納場所 ………………………273
　サイズ、空気圧 …………………288
　スペアタイヤについて ……………274
スポーツモードスイッチ ……………144
スモールランプ→シ：車幅灯
スライド（シート前後位置調節）‥62、63

セ

制動灯
　電球（バルブ）の交換 ……………266
　電球（バルブ）の容量 ……………288
セキュリティーインジケーター ……… 36
セレクトレバー（CVT車）
　スポーツモードスイッチ …………144
　セレクトレバーの使いかた ………143
セレクトレバー（CVT-M6車）
　セレクトレバーの使いかた ………145
　マニュアルモード ………………146
セレクトレバーをPから動かせないとき
……………………………………147
洗車のしかた ………………………245
前照灯→ヘッドランプ
前席シート ………………………… 62
前席ロードリミッター付
プリテンショナーシートベルト …… 83
センターコンソールボックス ………230
センターコンソールリヤポケット ……230

ソ

走行するとブザーが鳴る
　シートベルト非着用警報 …………129
　パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ‥129
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音
がする（ブレーキパッド摩耗警報） ‥129
走行中にブレーキを踏んだとき、
ペダルが振動する（ABS）…………163
速度計（スピードメーター） ………… 96

タ

ターンシグナル→ホ：方向指示器
タイヤ
　アルミロードホイールのお手入れ ‥247
　空気圧 …………………………288
　空気圧の点検 ……………………253
　スペアタイヤ（応急用タイヤ） ……274
　タイヤチェーンについて …………244
　タイヤについて …………………152
　タイヤの位置交換
　（ローテーション） ………………252
　タイヤ・ロードホイールサイズ ……288
　タイヤ・ロードホイールを
　　交換するとき …………………254
タイヤ交換のしかた
（パンクしたとき） ………………279
タコメーター ……………………… 96

チ

チャージランプ（充電警告灯） ………117

チャイルドシート
各着席位置別チャイルドシート
適合表 …… 86
新保安基準適合マークについて …… 84
チャイルドシートについて …… 84
ISO FIX対応チャイルドシート
固定専用アンカーについて …… 88
チャイルドセーフティドアロック …… 41
チルト・テレスコピック
ステアリング …… 61

テ

テールランプ→ヒ：尾灯
デフロスター …… 220
電球（バルブ）の容量 …… 288
電球（バルブ）を交換するときは …… 266
点検・整備について …… 285
電源ソケット …… 231
電池の交換
電動格納式ドアミラー …… 73
テンプメーター（水温計） …… 97

ト

ドア …… 38
ドアミラー …… 73
ドアロックスイッチ …… 40
ドアを室内から開けられないとき
（チャイルドセーフティドアロック） …… 41
盗難防止装置 …… 36
時計 …… 224
トノカバー …… 233
ドライブコンピューター表示 …… 99
トリップメーター …… 97

ナ

内装のお手入れ …… 248
ナビゲーションシステム …… 別冊
ナンバー灯→ハ：番号灯

ネ

熱線リヤウインドー …… 137
燃料
燃料 …… 56
燃料計 …… 97
燃料残量警告 …… 108
燃料タンク容量 …… 56
燃料補給口 …… 56

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ …… 142
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 …… 107
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 …… 129
パーソナルドライビングポジション
メモリーシステム …… 67
ハイマウントストップランプ
電球（バルブ）の容量 …… 288
ハザード→ヒ：非常点滅表示灯
挟み込み防止機構
スタイリッシュガラスルーフ …… 58
パワーウインドー …… 54
発炎筒の使いかた …… 256
バックドア …… 42
バックドアが開けられなくなったとき
…… 45
バックビューモニター …… 196
バックミラー（ルームミラー） …… 75
バックランプ→コ：後退灯
バッテリーがあがったときは …… 262
バッテリーセーバー
室内照明 …… 225
ヘッドランプ …… 130
パッド摩耗警報 …… 129
バニティミラー …… 224
バルブを交換するときは …… 266
パワーウインドー …… 54
パワーウインドー
［正常に作動しないとき］ …… 55
パワーシート …… 63
パンクしたときは …… 279
番号灯
電球（バルブ）の交換 …… 266
電球（バルブ）の容量 …… 288
ハンドル（ステアリング） …… 61

ヒ

ヒーターシート …… 66

ヒーター付ドアミラー ……………74
非常点滅表示灯
スイッチ ……………133
電球（バルブ）の交換 ……………266
電球（バルブ）の容量 ……………288
尾灯（テールランプ）
電球（バルブ）の交換 ……………266
電球（バルブ）の容量 ……………288
ヒューズを点検・交換するときは ……………264
表示灯 ……………113

フ

VDC
VDC ……………158
VDC OFF表示灯 ……………115
VDC警告灯 ……………121
ブースターケーブルのつなぎかた ……………262
フード（エンジンフード） ……………52
ブザー
インテリジェントキー関連 ……………124
シートベルト非着用警報 ……………129
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ……………129
フューエルフィラーリッド
（燃料補給口） ……………56
フューエルメーター（燃料計） ……………97
プラズマクラスターイオン®エアコン
について ……………222
プラズマクラスターイオン®フルオート
エアコン ……………215
フルオートエアコン ……………215
ブレーキ警告灯 ……………119
ブレーキパッド摩耗警報 ……………129
ブレーキペダルを踏むと音がする ……………26
ブレーキランプ→セ：制動灯
フロアカーペット ……………236
フロントシート ……………62

ヘ

ヘッドランプ
オートライトシステム ……………131
オートレベライザー ……………131
キセノンヘッドランプ ……………131
電球（バルブ）の交換 ……………266
電球（バルブ）の容量 ……………288
ヘッドランプ上向き表示灯 ……………114
ヘッドランプ消し忘れ警報 ……………129
ライトスイッチ ……………130
ヘッドレスト
後席シート ……………70
前席シート ……………62

ホ

ホイールサイズ ……………288
ホイールナットレンチ ……………273
防眩式ルームミラー ……………75
方向指示器
スイッチ ……………133
電球（バルブ）の交換 ……………266
電球（バルブ）の容量 ……………288
方向指示表示灯 ……………113
防犯装置
エンジンイモビライザー
（盗難防止装置） ……………36
セキュリティーインジケーター ……………36
ホーンスイッチ ……………137
ポジションインジケーター ……………114
ポジションランプ→シ：車幅灯
ボンネット（エンジンフード） ……………52

マ

マップランプ ……………225
マニュアルシート ……………62
マニュアルモード ……………146
マルチファンクションスイッチ ……………167

ミ

ミラー
ドアミラー ……………73
サイドアンダーミラー ……………74
バニティミラー ……………224
ルームミラー ……………75

メ

メーター ……………96
メンテナンスデータ
（サービスデータ） ……………285

ユ

油圧警告灯 ……117
雪道を走行するとき ……242

ヨ

4WD警告灯 ……118
4WD（4輪駆動）車の扱いかた ……152

ラ

ライトスイッチ ……130
ライト類が点灯しないとき
（バルブの交換） ……266
ラゲッジアンダーボックス ……234
ラゲッジサイドボックス ……234
ラゲッジフック ……235
ラゲッジ分割機構 ……234
ランプ（室内照明）
　マップランプ ……225
　ラゲッジルームランプ ……227
　リヤパーソナルランプ ……226
ランプのレンズ内面がくもる ……26

リ

リクエストスイッチ
　ドア ……38
　バックドア ……42
リクライニング
（背もたれの角度調節） ……62、63、70
リバースブザー ……129
リフター（シートの上下調節） ……62、63
リモコンオートバックドア ……47
リモコン可倒式リヤシート ……72
リヤウインドーデフォッガースイッチ
（リヤガラスのくもり取り） ……137
リヤコンビランプ→ヒ：尾灯
リヤシート ……70
リヤパーソナルランプ ……226
リヤワイパー ……136

ル

ルーフレール ……25
ルームミラー ……75
ルームランプ（室内照明） ……225

レ

冷却水
　寒冷時の取り扱い ……240
　冷却水（規定量） ……287
レバー（セレクトレバー） ……143

ロ

ロードホイールサイズ ……288
ロードホイールを交換するとき ……254
ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト ……83
路上で故障したときは ……257

ワ

ワイパー
　寒冷時の取り扱い ……241
　スイッチ ……134
ワイパーの交換 ……251
ワックスをかけるとき ……247

■アルファベットさくいん

A

ABS（アンチロックブレーキシステム） 163
ABS警告灯 120
A/C（エアコン） 215
ASCD（オートスピードコントロール） 160
AUX（外部入力） 192
AV機器 177

C

CD 177
CRUISE（クルーズ）表示灯 115
CRUISE（クルーズ）警告灯 122
CVT（セレクトレバー） 143
CVT-M6（セレクトレバー） 145

E

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト 79
ETC 別冊

I

INT（ワイパー） 134

K

KEY警告灯 122

M

MIL（故障）警告灯 117
MIST（ワイパー） 134
MP3/WMAとは？ 179

O

ODOメーター 97

S

SRSエアバッグ 89
SRSエアバッグ警告灯 121
SPORT表示灯 115
SPORTモードスイッチ 144

T

TRIP（トリップメーター） 97

V

VDC 158
VDC OFF表示灯 115
VDC警告灯 121

W

W数（電球の容量） 288
WMAとは？ 179

■警告灯・警告表示さくいん

警告灯又は警告表示が出たら、すみやかに適切な処置をしてください。
下記は警告灯及び警告表示のみ記載しています。
その他の表示については表示灯（P.113）、車両情報ディスプレイ（P.98）をお読みください。

メーター内警告灯			
	油圧警告灯 P.117		シートベルト警告灯 P.120
	故障警告灯（MIL） P.117		SRSエアバッグ警告灯 P.121
	充電警告灯 P.117		VDC警告灯 P.121
4WD	4WD警告灯 P.118	KEY	KEY警告灯 P.122
	ブレーキ警告灯 P.119	CRUISE	クルーズ警告灯 P.122
ABS	ABS警告灯 P.120		マスターウォーニング P.123

メーター内車両情報ディスプレイ	
インテリジェントキー持ち出し警告 P.106 キーが 見つかりません	燃料残量警告 P.108 航続可能距離 000 km
ドア開き警告 P.106 ドア バックドア が開いて います	インテリジェントキー持ち出し警告 P.111 キーが 見つかりません
ウオッシャー液残量警告 P.107 ウォッシャ液を 補充して 下さい	P戻し忘れ警告 P.112 P SHIFT
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 P.107 パーキング ブレーキを解除 してください	電源ポジションOFF忘れ警告 P.112 PUSH

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

（http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00～17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号